

# 会報

1986/NO.13

昭和61年1月27日発行

## 長野県建築設計監理協会

事務局：長野市南長野妻科426-1長野県建築士会館3階  
TEL.0262(32)3897



## 住まいと環境

衣・食・住と言いますが、衣・食に比べ住(建築)の知識は薄いのではないのでしょうか。あなたの周辺で一つの建築ができてしまうと、その周辺の街の様子が一変することに気づかれたことがあると思います。それは良くなる場合もありますが反対に悪くなることもあるのです。建物が単に一つのものでなく、環境に強い影響を持っている証拠です。

## 会と会員

長野県建築設計監理協会の会員は、建築設計監理の専門家の集団です(会の名前のうち監理については後で述べます)。

## 設計とは

設計とは、単に紙に鉛筆で図面をかくことのように思われていますが、実は図面に表わされる段階になれば設計という仕事の大部分が終わっているのだ

と言っても過言ではありません。図面化する前に、住む人の生活を考え、その建物の美しさ、丈夫さを考え、更に街なみを、環境を考えなければなりません。そのために周到な事前調査、設計者の蓄積された豊富なノウハウ、建てる人との話し合いなどに十分な時間を費すのです。

# 建築設計監理とは

## 監理とは

その道の専門家による第三者の監査機能が必要になります。私達が「監理」と言っている仕事は、設計が終わり工事が始まる時点から完成まで、またその後のアフタケアまで、建てる人(建築主)と、工事をやる人(建設会社)の中間の立場で工事全体を監査することを言います。

私達会員は、建設会社、建築材料製造、販売会社などと利益上の関わりが無いことを会員資格の条件としております。

## 設計料について

医師、弁護士は営利追求の仕事でないことはご存知でしょうが、私達の仕事も同質であると考えております。正当な報酬については建設大臣の告示が出ておりますし、会員は当然これに準ずる仕事をするをお約束します。

## むすび

会員は、社会、地域、建築主、建設会社の信頼に応える良い「しごと」をする使命感を持って行動いたしております。何ごとによらず協会または会員にご相談、ご質問くださることを期待いたしております。

(長野県建築設計監理協会)

## も く じ

### ■旧中込学校(佐久市)

明治8年に建てられた旧中込学校は、中込村出身でアメリカで建築学を修めた市川代次郎によって設計された。現存する全国最古の洋風学校として、重要文化財ならびに国の史跡に指定されている。

(写真:佐久市教育委員会提供)

年頭にあたって	宮本会長ほか	3
論 説	「隋想」 坂本 三郎	7
設監協NEWS		8
〈会員事務所作品紹介〉	一小松一級建築士事務所	10
テクニカルシート	岩崎電気(株)・大塚オーミ陶業(株)	12
ずいひつ「軽井沢っ子の私」	中村メイコ	15
賛助会員名簿		16
会務報告・正会員名簿・編集後記		17

# 信頼される建築家として

会長 宮本 忠長



昭和61年の年頭に当たり、心から新春を寿ぎ、会員各位の益々のご清栄をお慶び申し上げます。

私共長野県建築設計監理協会にとって、昨年は充実した一年でありました。賛助部会の活発な働きかけによる技術交流会は10回目を数え、県住宅部長はじめ日頃お世話になっております諸官庁の方々のご参加を得て、盛大裡に挙行できました。また、会員事務所の所員の方々からなる所員部会が発足し、年数回の会議の結果、相互の理解と情報交換のより充実を期して諸行事計画が立てられ、その第一回として、各会員事務所長による「ご意見を聞く会」が企画されました。暮れの雪の降る午後、緑舂舎に訪問いただき、私がトップバッターに指名され、その責を果たしました。地域の同じ風土の中であって、所長の立場、所員の立場、それぞれの視座からの意見交換は、将来を担っていかれる若い人達に、きっと有意義なひと時であったと思うのです。所員部会の発足は、会員事務所間の距離を一段と縮め、長野設監の在り方に明るい希望を抱かせてくれます事と確信した次第であります。

さて、対外的世相は、昨年、以前より一層厳しいものであったと思います。官公庁発注の公共建築においては、落札額が3%を一つの慣習的予測と致します時、0.8%で落札する専門設計事務所が出現しました。また、コンペと称しながら、審査の内容、報酬、設計期間のでたらめさ、秘密主義等、建築設計業務の歪められた認識が、益々助長された年でも

ありました。日本の将来に対し相当な不安感を持って、立ち直る機会、方策を探求しているのが設計界の現状であります。

例えば、伊那市に第2県民会館と言われる文化会館が企画されましたが、そのコンペティション（指名競技設計）に地元はおろか、県下ではどこの設計者も参加しておりません。参加したい気持があっても、指名に入れない“空虚さ”を味わっている次第です。その結果建てられた建築物が“つまらない”“非文化的”なモノであったらどうでしょうか。ただ、世界に冠たる建築物の出現を期待するばかりです。

大きなハンディを背負って立つ地元建築家の“嘆き”がそこに隠されていることを私達は忘れてはならないのです。

また、本年は中央建築界にとりまして、大きな変革があると予想されます。それは専門事務所の統括と言うことでしょうか。専門設計界を総合して、社会的発言の場を強固なものとし、職能の確立を目指して、広く、国民に理解、支援を請うということが大前提です。

一軒の家、集合住宅、都市づくりに至るあらゆる建築創造、環境創造のなかで、最も重要な仕事は、建築家の職能であるからです。設計の良し悪しは万事を左右すると昔から言われてきました。市民社会が設計者すなわち、建築家の仕事の重要性、公益性を強く要求するゆえんです。

社会から信頼される建築家像を造りあげることが本当の大きな課題だと思います。そのためには、建築士会はじめ建築関連団体のご支援ご理解、ご指導を賜りたく痛感の日々であります。

会員各位、本年も自重して大いに研鑽を重ね“より良い仕事”をたくさん完成させていただきたく存じます。

(昭和61年 元旦)

## 年頭にあたって



(株飯島建築設計事務所 所長・飯島和夫) 「1年の計は元旦にあり」と言われて居ります。毎年毎年、今年こそは、今年こそはと新年を迎えて

来ましたが、昨年末より円高による不況の渦に巻き込まれ、右往左往して居る我々建築設計事務所は如何すればと頭をかかえてしまうばかりですが、思いしずんでばかり居れず、何とか将来に向かって活路を見いだしていかなければならないと思えます。我々の仕事の内容を一般社会の方々に理解を深めて戴くべく、本年も研修会そして賛助会の方々の技術研究会等を行って戴き、一層の技術の研鑽に励み一般社会の方々からも期待される事務所として飛躍しなければならない年でもあると覚悟致して居ります。年頭に当たり、会員及び賛助会員の方々の本年一層の御健闘をお祈り申し上げ御挨拶と致します。



(株伊藤建築設計事務所 所長・伊藤宗春) 今日建築界は構造不況と言われて久しく、諸問題をかかえていますが、その一つが設計監理料のダンピングであり、また施工における落

札価格が適正か否かの疑問もあります。設計監理料は、建築家が施主と施工者との間の公正な立場でその職能をはたす正当な報酬であり、施工価格は、設計事務所の積算によって決定されるべきです。自由競争とダンピングは本質的に異なり、モラルに基づ

いたルールの確立と厳守が自由競争を可能にします。建築案及び設計事務所の社会的地位の向上、正当な報酬の確保等々を図る為に長野県設監は会員数の増強により力をつける事が必要であり、今後の活動に皆様のご協力とご支援をお願いする次第です。



(株エア・ハイツ設計事務所 所長・斎藤英彦) 正月早々から暗い話で申し訳ないが、昨年は「日本火災の軽井沢山荘」「臼田の身障者施設」「佐久の平根小学校」と3つの設計競技

に参加した。その3つの中で「軽井沢山荘」のみが審査員も事前に発表され、競技結果も公表されたが、他の2つについては審査員の構成もわからず、結果は採用者の名前だけの発表で当選の理由も不明である。長野県だけではないと思うが、コンペ料の多少にかかわらず、「疑似コンペ」の感があり不明解の連続である。会報7号に宮本会長が書いているように「長野県は暗である」。佐久市に対してはコンペ結果の講評と採用に至った経過を発表してほしいと申し入れしているが、未だ実行に移されていない。「ダンピング入札」よりは「コンペ」の方がよい案を求める望ましい方法だと考えたいが、現状のやり方では建築家として全力投球をしたい気持ちになれない。61年の年頭にあたり、今年こそ自治体を含めて長野県全体が「明るいコンペ」を実施したいものである。



(尾島建築事務所 所長・尾島正吉) いよいよ昭和も61年目に入り還暦の年を迎えることになり、円高、内需拡大などと騒がれている最中、建築業界もいささか厳しい局面を迎えた

と言わざるを得ません。また、世の中は情報社会も本格的な様相を呈し、全ての事例が瞬時に入手できるようになり、まさに散乱という言葉がふさわしいくらい飛びかっています。この建築業界に関しても例外ではなく、いつでもいろんな情報を得ることができるようになり、参考になるものも少なくありません。しかし、所詮は2次元的なものとしてしか入手できませんから、当然、物足りなさを感じざるを得ません。仕事関係上、諸問題は人間の生活基盤の上に成り立つものですから、やはり、スケールのあるものとして、また、その空間の醸し出す雰囲気や鋭敏に捕えておく必要があります。そのために労を惜みず外界へと足を運び、人間生活と自然の織りなすランドスケープを五感で感じとっておきたいと考えている次第であります。



(久保田建築設計事務所 所長・久保田三代) 近代、建築はすさまじい勢いで新陳代謝を繰返してきました。

しかし、ここに来て勢いが弱まり、この時代を人々は量より質の時代だといえます。我々専門設計者としては望んでいた時代ともいえますが、一方では、社会的責任が大きくなったともいえます。そんな時代の一つの年の幕あけにあたり平素いくつかの基本設計、実施設計、工事監理と平行して仕事の上では切れ間のない作業をしているので、今年のデザインポリシーを決め、実行したいと考えました。日頃計画にあたり、建築を取り巻く環境に対して「川の流れに例えるなら流れにまかせるパッシブな考え」もう1つは「川の流れを少し変えるアクティブな考え」で形態を決定しま



すが、特に今年は、パッシブな方向より重点的に計画に当たってみようと思っております。



(計画工房都市建築設計事務所所長・佐藤友治) 建築の設計者としての意識だけは持ち続けたいと思い、会報編集のお手伝いをさせて頂いております。そして、今年は会報もできる限り活発な意識のあるものにして参りたいと存じます。一方、所員部会の活動にも会報を通じ少しでもお役に立つことができればと思っておりますので所員の皆様の御意見をお寄せ頂ければ幸甚と存じます。おわりに関係の皆様、賛助会員各位の益々のご健勝とご繁栄を祈念させて頂き、年頭のご挨拶とさせて頂きます。



(小松一級建築士事務所所長・小松 蒼一) 手のつかない全く新しい年を迎え新しい気持ちで仕事に取り組むことは、新しい建物の創造に着手する時とどこか似ている。彫刻家が彫り始める時に材料を前にした気持、白いキャンパスに向かった画家の気持、何も書いていない五線の上に向かった音楽家、白い紙に向かった建築家、いずれも仕事始めの状態を想像してみると実に様々である。彫刻材料は直接作品になり、キャンパスもまた絵具と共に直接作品となる。だが音楽家の書いた五線譜からはメロディーは聞こえないし建築家の引いた図面からは建物の実態は現われてこない。読譜力のある人はメロディーが解り、図面の解る人は建物の実態と空間が浮かんでくるであろう。創造された建物は長い道のりを経て本物の建築となって行く。



(榊城取建築設計事務所所長・城取 義直) すがすがしい61年の新春を迎え、一層心改まるものがあります。皆々様のご多幸とご健康をまずもってお祈り申し上げ、あわせて平素私共に寄せられておりますご支援ご協力に対し心からお礼申し上げます。本年も相変わらぬご指導を賜りますことをお願い申し上げます。新春の挨拶といたします。



(榊マルタ建築事務所所長野出張所所長・須田考雄) 昨年は皆様方のご協力により、懸案でありましたメーカーリストも一応の形を見る事ができました。今後はより使い易いものとするために、内容を充実させていきたいと思っております。技術交流会も回を重ね着実に実績を積み、毎日の業務に役立つ情報も増えてまいりました。また、所員部会も活動が活発となり、勉強会も開催されるようになりましたが、このような事は会員の資質の向上になり大変喜ばしい事と思えます。さて、建築界をとりまく環境は厳しさを増すばかりで、楽ではありません。いかに苦しくとも、基本に忠実でより価値観の高い建物を作る為に、今年も一生懸命努力いたします。



(南みすず設計所長・松下重雄) 昨年の夏、新しくお仲間に加えていただきましたが、その後、2回の技術交流会と所員部会への参加を通じ会員としての自覚を少しずつ高めている現状でございます。9月27、28日には連合会の

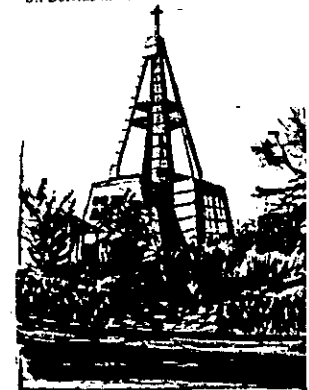
10周年記念大会にも参加させていただき良い体験をさせていただきました。より良い仕事を、より良いかたちでできますよう、息の長い活動が必要と思われませんが、個人の力を結集して大きな力とし、目標の達成に向けて微力ながら協力をさせていただく所存です。よろしくお引き直しをお願い申し上げます。



(宮本忠長建築設計事務所所長・宮本忠長) 新年の抱負というご注文に幾つかお答え致します。

1. 積極的に現場を大事にします。
2. 従来からの“寒冷地工法”を更に研究します。
3. 彰国社から住宅建築の単行本を出します。
4. “カラマツ” “ヒノキ” 学校の冊子をまとめます。
6. 小布施町の歴史文化ゾーンの中の“悠然楼”周辺における修景計画が完成の年に当たりますので、事務所あげて全力投球します。
7. 緑州舎ゼミを開きます。(年、数回の予定)

S:t Bovvids kirke



## 商品供給の意識転換

賛助委員長 笠井邦夫



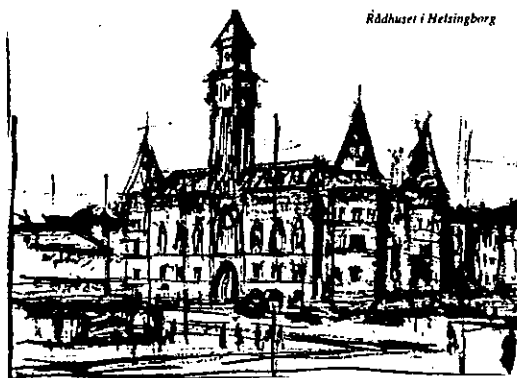
昨年中は協会会員の先生方並びに賛助会員の皆様大変ご協力を頂きまして、厚くお礼申し上げます。お陰様にて昨年の暮れをもちまして、技術交流会も回を重ね11回目をもつ事ができました。また、メーカーリストもできあがりまして、部会本来の目的に一步一步着実に達しつつあることはご同慶に堪えません。これからもこれらを基に共存共栄の実を上げられるようにできればと願う次第です。

昨年を顧み本年を思う時、消費構造がかなりのスピードで変化しつつあると実感として受け止めているわけですが、それについて感じているまを若干書いてみたいと思います。「飽食」「過剰生産」の時代に入ってから、皮肉な事に「モノ離れ」が起こって参りました。可処分所得が増えていくと、教育、スポーツ、音楽、旅行、外食等の目に見えない「サービス」の支出が増えてきています。この傾向は年々強くなり、高所得者層、また都市生活者ほど強いと思われる。人は経済的、時間的に余裕ができると他人との差別化、いわゆる個性の主張が起こり、より生活を色どりのあるものにしようとし、一方、商品提供者であるメーカー、小売業者は高度成長期のマスプロダクション、マスセールを販売の絶対最良の方法と思いこんで、低価格で良品なら売れるものと、メーカーはコストダウンのために大量生産を続け、小売業者はチラシ等で大量販売に血なまこになっているわけです。この消費者と生産者側との意識のギャップが「モノ離れ」を起こしているの

ではないでしょうか。そこで、「生活を提案する商品」「ユーザーがその商品を買ってある種のサービスを受けられる商品」の開発、販売に心掛けてゆかねばと思うわけです。

こう考えてくと現在、本当に欲しいものがないから「モノ離れ」を起こしている様にみえるのであって、商品供給者側の意識の転換によって、まだまだ「モノ」は売れる要素があるように思えます。いわゆる「商品のファッション性」に心掛けるべきではないかと思えます。消費者が、自分の個性を表現しようとした時、的確に機能する商品が「売れ筋商品」なのではないか、本年はこういった面に目を向けて、進んで行きたいと思っております。思っているまま駄文を誌しました。

皆様方のご健勝とご発展を心よりご祈念申し上げます。



## 勉強会 参加に理解を

所員委員長 北澤隆重



県建築設計監理協会の所員委員会も、発足より早や一年が過ぎました。10月の第1回委員会までは具体的活動が行われていなかったのですが、12月17日第2回所員委員会が(株)宮本忠長建築設計事務所を会場に開かれ、12名が参加して、次の事項が話し合われました。

1. 理事会の承認事項の報告：会員資格等。
2. 第2回勉強会担当事務所の決定：尾島建築事務所（2月開催予定）。
3. 所員委員会の活動等について：親睦会を行う。

多数の所員(特に若い方々)の参加を計る方法等。引き続き、宮本忠長先生を講師に「私の建築観について」のテーマでお話を頂きました。作品のスライドも見せて頂き、宮本先生の建築に取り組む真剣な姿勢を強く感じ、非常に有意義な勉強会でした。

現在、建設業界は構造不況の業種です。建築物件は小規模化し、減少しています。このような時にこそ特に建築設計監理に携わる者の建築への思い入れ、ひたむきさが問われるのではないのでしょうか。知識、技術を高める事は当然として、モラルに裏付けされたプライドを持つ事の重要性を感じるのです。

所員委員会は現在、会員数約100名。私達は何をなすべきか、何ができるかを模索したいのですが、その成否は、正会員事務所の諸先生方の御理解に依る所が大きい事も事実です。次回、2月に尾島建築事務所の尾島先生を講師に実施する所員委員会への多数の参加にご理解を頂きますようお願い致します。

# 随 想

坂本 三郎



『芸術』を広辞苑で調べてみると、「特種の材料・技巧・様式などによる美の創作・表現。造形美術（彫刻・絵画・建築など）表現芸術（舞踊・演劇など）音響芸術（音楽）言語芸術（詩・小説・戯曲）などにわたる事もある」とある。

しかし「芸術」と呼ばれる分野も写真、衣裳、茶、生け花、結髪等と広がっているものの、辞書によっては建築を芸術からはずしているものさえある。これにしても昔から彫刻・絵画と共に三大芸術の一つとされてきた建築を芸術とみなさない訳ではなく、他の芸術と称されるものと体質的に違った要素を持つという事情からであろう。

それは建築がその中で生活し、生産し、また、各種の行為を果たす使命を持たされている事である。その使命を果たすために自然との対応、行為、生活、生産に対する適応性が求められる。すなわち、芸術といわれている反面、衣・食と共に人間生活の基本的条件の一つに数えられる実用性を要求されている事である。また、他の芸術は、よほどの大作が高価な材料を使用しない限り製作予算面で拘束される事は少ないし、工期的にも束縛される事の方が特例—たとえば一部の流行作家—のようである。

それに対して建築は、そのほとんどが予算、工期、使用目的への適合性と拘束される事が多く、もはや「建築は芸術」などと言っていられなくなる。設計者は発注者の意を解して、予算と工期をにらみ合わせなが

ら設計に追いたてられる。まだ追いたてられる仕事があれば幸いで、生活を支えるために仕事を求めて苦闘する。そんな環境におかれても、いざ設計に入ると摸索し、思考し、芸術への欲求を—それがささやかなものであるにしても—満たそうと努力する。一見いじらしいような事であるが、その努力が大切であると思う。利潤追求を優先させがちな現在の社会機構の中であって、利潤とはうらはらとも言える労力と時間を費やす設計者の層が厚ければ厚い程その中から頂点ともなる偉大な建築家が出てくるのではないだろうか。

角度を変えて見てみると、建築士を医師、弁護士と比較して経済的・社会的位置が論ぜられる向きがあるが、一方は主として病者との対応であり、他方は主として犯罪者との対応である。健康人が多数を占める一般社会にとっては「陰」とも見られる部分であり、建築士と比較すると、ロマンとはほど遠い陰惨ともいえる環境の中での日常である事を考慮に置くべきであろう。

「芸術」は歴史的に見ると、時の権力（財力）の庇護の下に育つか、制作者は貧困の中に生涯を終え何年か過ぎて開花する、と言った例が多いようである。

建築は芸術とは言うものの、反面実用性を持っている事から、それを「芸術」としてとらえるか、また「生活の手段」として活用するか、ゼイタクと言えりような選択ができるだけ、建築と言う職種を選んだ事をお互いに幸いと思うべきかもしれない。

## 第11回技術交流会開く

(株)鍋久・(株)本久が担当

去る11月25日、松本市のグリーンホテルにおいて、第11回技術交流会が開かれ、(株)鍋久の取り扱い製品として東海コンクリート工業㈱のGRC（ガラス繊維補強セメント）製品について、また(株)本久の取り扱い製品では、筒中シート防水㈱のサンロイドDN防水システムの資料、データの説明発表がされました。



GRCは、耐アルカリ性ガラス繊維とセメントの複合体の不燃材料で、機械的強度が大きい、破壊時のエネルギー吸収が大で耐衝撃性にすぐれる、成型性・造型性に富み比較的軽量である等の特性を備え、建築材料として利用されるばかりでなく、広い分野の応用が期待されます。

サンロイドDN防水システムは、塩ビ系シート防水の絶縁工法で、屋根防水の他、水槽、蓄熱槽、プール等にも応用されます。防水はアスファルト防水、塗膜防水（アクリル系、ウレタン系）、シート防水（ゴム系、塩ビ系）に大別されますが、シート防水はアスファルト防水に比べシェアがまだ低い様です。絶縁工法は、寒冷下の施工が可能な事から長野県の様な寒冷地、特に冬場施工に適しています。

これら2社製品についての詳細は、会報No.13テクニカルシートに記載されています。

現在の建築物は、非常に複雑化され、より高度な知識が必要です。建築意匠、構造、設備その他広い範囲の技術交流が増々重要になっています。技術交流会を良い勉強の機会として、幅広い分野の参加者

が増え、それぞれ専門の立場での意見交換が、技術交流会の内容をより一層充実させる原動力となる事と思います。（北澤隆重）

## 管理建築士の受講義務付け

### 建築士事務所指導要綱

長野県は1月17日、建築士事務所の質の向上を目的とした「長野県建築士事務所指導要綱」をまとめ、同日施行した。同要綱では、建築士事務所の管理建築士および1年以内に管理建築士になろうとする者に対し、新しく知事が指定する講習会（指定講習会）の受講が義務付けられたほか、建築士事務所として最低限必要な装備（書類・記録など）が定められた。また事務所の登録または登録更新をする場合、指定講習受講証明書・装備一覧表の添付が義務付けられることとなった。60年度の指定講習会は、県下4会場で3月下旬に実施される予定。

同要綱は、58年5月に改正された建築士法におい

皆様に親しまれて

388年目を迎えました

今年もよろしくお願ひ申し上げます。



わたはん 綿半鋼機株式会社

管理本部 東京都新宿区四谷1-4 ☎03-341-2723  
本社 長野県飯田市通り町1-14 ☎0265-22-2551

省エネルギーとデザイン効果にすぐれたガラス

高性能ペアガラス ● エネツクス

旭硝子

中田硝子株式会社

インテリアのすべてをおとどける

株式会社 サンゲツ

・壁紙材 ・カーテン ・カーペット ・クッションフロア

本社/名古屋市西区橋下1丁目4-1 ☎052(564)3111  
支店営業所/東京・大阪・札幌・仙台・福岡・金沢・広島



て「建設大臣及び都道府県知事に、設計及び工事監理に必要な知識及び技能の維持向上を図るため、必要に応じ講習の実施を義務づける」(同法22条2項)が追加されたことに伴う措置。開設者の責務を明確にし、管理建築士に知事の指定講習の受講を義務付ける等の内容を定めることで、建築士事務所の質の向上を図るのが目的となっている。

要綱では、事務所開設者の責務を①業務に必要な知識・技能向上に努める②法令に適合するよう努める③設計業務以外の業務と兼業する場合は、設計と他の部門の業務内容を明確に区分する④適正な報酬で、書面による契約を締結する⑤装備の充実に努める——として明確化した上で、建築士事務所の管理建築士、1年以内に管理建築士になろうとする者等については、知事が指定する講習会を受講することを義務付けている(登録している事務所の管理建築士は、登録更新の直前1年以内に受講すること)。さらに、開設者等については、法令に定めるものの他に必要な指導を行うとして、指導・監督の強化を盛り込んでいる。

また、以上の規定の成果をあげるために、建築士事務所の登録申請および登録更新申請を行う場合、①指定講習の受講証明書②装備の状況を記載した書類③事務所内外部の写真——の添付を義務付けている。

指定講習の実施内容を定めた実施要領によると、講習会は年2回、県下4ヵ所程度を会場に、基礎知識、法令、設計工事監理、業務運営、建築紛争——等について講習するとしており、60年度は3月下旬の実施を予定している。

### 建築士事務所として必要な装備

	新規登録の場合	登録更新の場合	新規・更新の別を問わず原則として必要な装備
1 事務所等	(1) 公衆の見易い場所に、建築士事務所標識を掲示するスペースが確保されていること。 (2) 来訪者の見易い場所に、建築士免許証が掲示されていること。	(1) 公衆の見易い場所に、建築士事務所標識が掲示されていること。 (2) 来訪者の見易い場所に、建築士免許証、建築士事務所登録通知書が掲示されていること。	(1) 床面積10平方メートル以上の専用事務所が確保されていること。
2 器具等	(1) 電話機 (2) 事務用パソコン (3) 製図板及び附属器具 (4) 書庫(設計製図保管庫、契約書保管庫、本棚等)	左記に同じ	(1) 写真機 (2) 測量器具
3 書籍類	(1) 建築関係法令集(建築基準法、建築士法、都市計画法、消防法等及びこれらの法令並びに条例、細則等) (2) 工事標準仕様書・同解説(建築、管、電気) (3) 主要業務地の都市計画図 (4) 所属建築士名簿及び略歴書 (5) 業務報酬額表	(1) 同左(条例及び細則は、原則として県下全特定行政庁のものを整備)  以下左記に同じ	(1) 同左(集録版) (2) 構造計算基準・同解説 (3) 建築設計資料関係図書 (4) 建築関係JIS要覧 (5) 積算関係資料(物価・歩掛) (6) 主要業務地の住宅地図
4 記録類	(1) 設計依頼台帳 (2) 設計図書保存台帳 (3) 契約書・要請状 (4) 業務基準及び約款 (5) 建設用地調査表 (6) 設計記録台帳(依頼内容・条件、打合せ・説明・確認事項) (7) 工事監理(指導監督)報告書	(1) 同左(記入保存)及び原図 (2) 同左(記入保存) (3) 同左(記入保存) (4) 同左 (5) 同左(記入保存) (6) 同左(記入保存) (7) 同左(記入保存)	(1) 工事写真
5 その他			(1) 職印

ナブコ 自動扉責任施工  
内外装用ホーロ建材責任施工  
ミュコーウインドー責任施工

**株式会社 長野ナブコ**

本社・工場 長野市川中島町四ツ屋1216 ☎84-1121  
 松本支店 松本市芳川村井町937-5 ☎58-4030  
 甲府営業所 甲府市上今井町字西河原1025-1 ☎41-9326  
 クイーンプラザ内

**小野田ALC**

**デューロックス**

長野市北長野通り3丁目601番地

**株式会社 本久**

建築工事業部 電話41-1155代

アスロック  
キャンペーン実施中  
指定販売工事業店

**綿半鋼機株式会社**

管理本部 東京都新宿区四ツ谷1丁目4番地 電話(03) 357-1251代  
 本社 長野県飯田市通り町1丁目14番地 電話(0265)22-2551代

飯田店(0265)22-2551代 伊那店(0265)72-4191代  
 岡谷店(0266)22-3471代 松本店(0263)25-5215代  
 長野店(0262)44-6500代 上田店(0268)27-7548代  
 松本工場(0263)52-1122代 佐久営業所(0267)63-2330代

東京店・三島店・静岡店・浜松店・名古屋店・大阪店  
 中津川店・甲府店・静岡西部営業所・掛川営業所・三  
 河営業所・大津出張所・静岡工場・小牧工場

# 会員事務所作品紹介

## 小松 1 級建築士事務所

代表 小松 蒼一

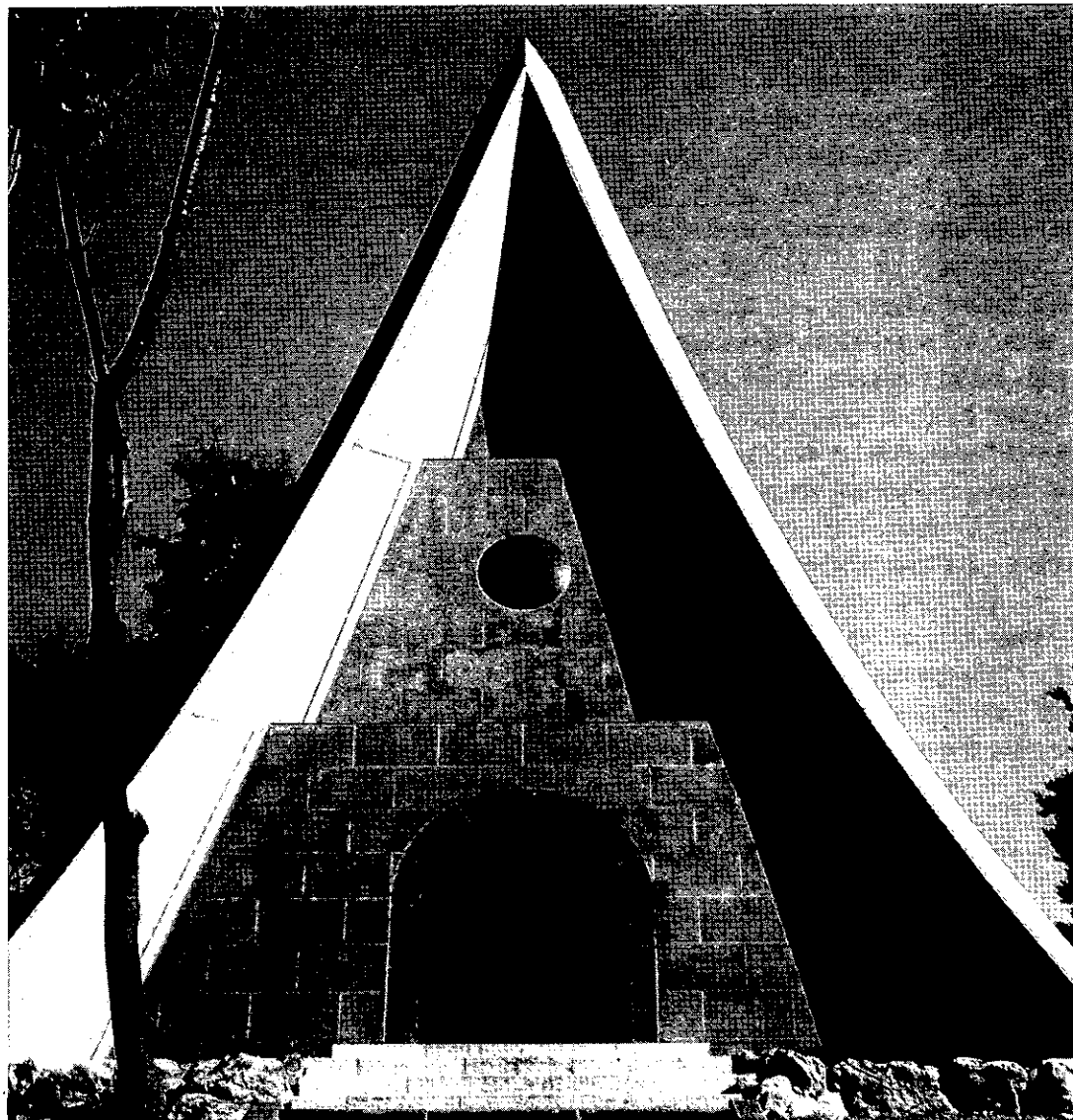
所在地 / 松本市開智2-1-12

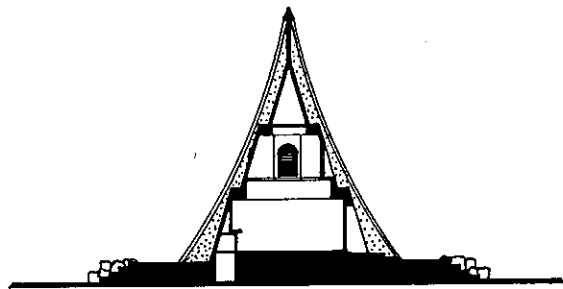
### 中山霊園シンボルトワー

松本市東南部の丘陵地帯は39基の古墳群があり、奈良朝時代には牧監庁がおかれ、考古学研究の上からも由緒あるところである。

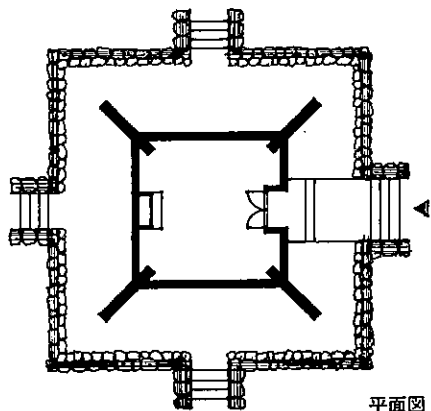
松本市は、30万㎡のこの地を、中山霊園公園として都市計画決定を行い20年来整備を進めてきた。現在、約3,500基の墓地を持っている。

同地では「太陽と緑の聖地」のC・Iのもとに、造園事業はもとより集会場・四阿屋外便所・ゲートボール場・駐車場等を整備し、合わせてシンボルトワーの建設が計画された（完成は60年9月23日）。

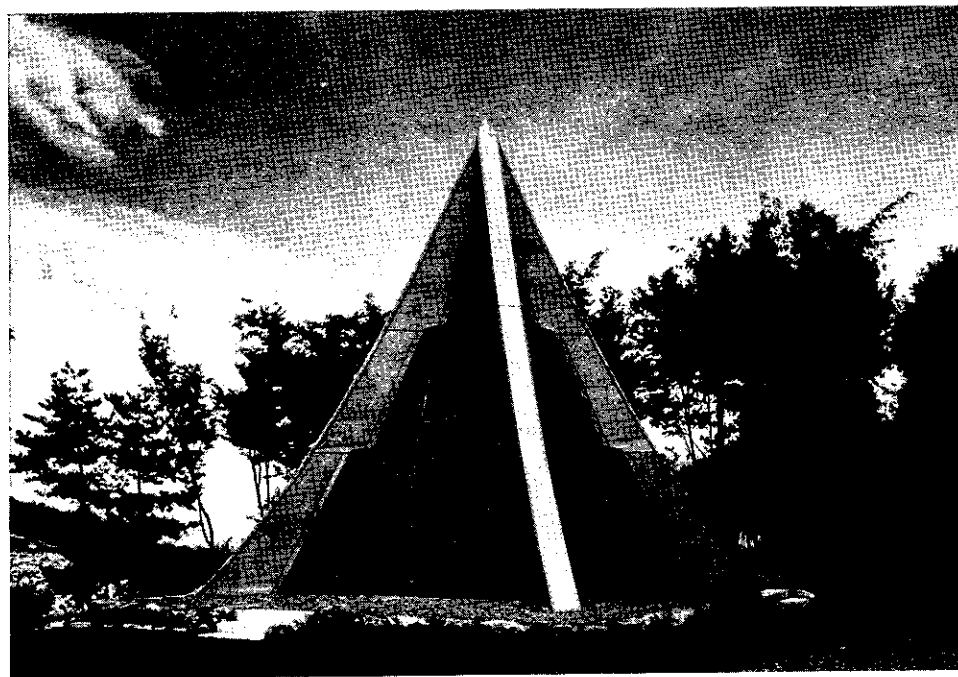




断面図



平面図



◀シンボルタワー斜立図

〔計画のポイント〕

▶霊園公園のモニュメントとして、その存在意義のあるもの▶視覚より、過去(先祖)・現在(生命)・未来(希望・宇宙)というテーマを追求した▶特定の宗旨・宗派にとらわれず、万人の心に訴えるもの▶厳粛で優美なるもので自然に調和するもの▶合掌と祈りの的(マト)ともなり得るもの——祖先の霊の祭祀の場となり得るもの▶市民の精神文化高揚に役立つもの——家族の心・市民の心をつなぎ合わせる親和と合掌の世界▶屋根・壁・柱を一体として表現する等。

〔設計概要〕

構造/鉄筋コンクリート造、高さ/12m、底辺壁長/7.2×7.2m、底辺脚長/14.4×14.4m、曲線/クロソイド曲細、パラメーター=350m

〔仕様〕

柱/コンクリート打放(ピシヤン仕上)、外壁/ベルギー産黒ミカゲ石貼、基壇/八ヶ岳産安山岩空積、床/ギリシャ産大理石敷、壁/アクリル系リシン吹付、祭壇/岐阜県産白ミカゲ石造、納骨ピット/PC敷理敷

# テクニカルシート

## 工場照明の考え方

岩崎電気株式会社

工場照明の目的は、どの書籍、資料をみても表現こそ違え、生産性の向上・作業安全の確保・快適な作業環境の確保が3本の柱であります。照明環境が直接生産性に関係するのみならず、人間工学的に作業者の安全確保や健康維持にも密接な関係があることが再認識されている昨今です。

照明計画における最大要素である照度設定においても、逐次高照度化の傾向をたどっていることは「労働安全規則」「JIS」の照度基準を見ても明らかであります。

さらに工程管理にテレビカメラを利用する工場が増えてきている今日、平面上の照度値はもちろん、作業面の輝度分布と鉛直面照度が非常に重要な要素であり、最も配慮していかなければならないものと考えます。以下、工場照明のあり方について概要を記述いたします。

### 1. 照明の役割

#### (イ)生産性の向上

適正な照度により視作業を容易にし、不良製品の発生の防止、発見により、作業効率を向上させ、

生産性の向上に寄与する。

#### (ロ)作業安全の確保

機械、装置等の所在、表示面を照明することにより誤認や疲労をなくすと同時に、危険場所を照明することで災害事故発生を未然に防ぐ。

#### (ハ)快適な作業環境の確保

高齢化、自動化、省力化に伴う作業者の人間性に対し、環境を明朗化し、労働意欲を高揚する心理的、生理的效果を引き出す。

### 2. 照明の要素

#### (イ)照度

視作業に対する高照度化は一般的に作業能率の向上に貢献し、精密視作業においては最も顕著なデータが発表されております。また、テレビカメラ等による工程管理においては、鉛直面照度が重要であります。

#### (ロ)グレア（まぶしさ）

グレアの評価のしかたに視覚低下グレアと不快グレアに分ける場合があります。グレア低減の方法として一般的に留意すべき点は、配光特性、取付高さ、取付位置、目の順応輝度等であります。

#### (ハ)輝度分布

作業所内各部の輝度にムラがありすぎると、見え方の低下や疲労の原因となります。理想的な輝度比を表-1に示します。照明器具の取付高さ、取付間隔、配光特性に十分注意を払うことが大切です。

#### (ニ)光源の光色と演色性

色温度が低い程暖かい感じを与え、色温度が高

い（青みをおびる）程涼感を与えます。表-2は光源色と照度から人間がどのような感じを受けるかを示したものです。

### 3. 工場照明の主要光源

#### (イ)けい光ランプ（直管形）

#### (ロ)メタルハライドランプ

#### (ハ)水銀ランプ

#### (ニ)高圧ナトリウムランプ

#### (ホ)U字形けい光ランプ

紙面の関係で基本的事項のみで心苦しく思いますが、別の機会に鉛直面照度、U字形けい光ランプ、照明設計等につき詳述させていただきたく存じます。  
<参考文献>

「照明ハンドブック」、「照明教室」、「省エネルギー照明の適正化の調査研究報告書」（以上照明学会）

表-1 対比物との輝度比

対 比 物	輝度比
作業対象部とその周囲 (作業台など)	3 : 1
作業対象物と離れた面 (床・壁付近の機械など)	10 : 1
照明器具や窓などとその付近 (普通の視野内)	20 : 1 (40 : 1)

表-2 光源色と照度(CIEガイド、TC-4.1)

照 度( $lx$ )	光 色 の 見 え 方		
	暖 か い < 3,300 K	中 間 3,300~ 5,000 K	涼 し い > 5,000 K
≥ 500	快 適	中 性	涼
500~1000	↓	↓	↓
1000~2000	興 奮	快 適	中 性
2000~3000	↓	↓	↓
≥ 3000	過 度	興 奮	快 適

## 大型美術陶板、OTセラミック

大塚オーミ陶業(株)  
県下販売代理店 株式会社 角藤

やきものは小さなものは別として、従来50%角以上の陶板になると、ひずみができて平らに仕上げるのは窯業上技術的に不可能とされていました。

大塚製薬グループの大塚オーミ陶業では、この不可能な技術に挑戦して新しいやきものを目ざし約20年前から大型陶板の研究開発に取り組み、原料粘土の調合から素地の成型方法、焼成を均一にする方法、焼成窯の構造、燃料や焼成の温度など、各工程にわたって研究を重ねてまいりました。その結果、素地である陶土を型どりしたあと乾燥し、細長いトンネル窯を使い、1300度でローラーに乗せ約8時間焼成

し、でき上がった素焼陶板の上に、絵付けした彫塑を施し、再度焼成して念願の大型陶板を製作する製法を確立しました。

現在では長さ3m・幅60%・厚さ2%と長さ2.8m・幅90%・厚さ2%の大型陶板の上に、さまざまな色彩を豊かに表現することができ、芸術家によるオリジナル作品も数多く製作しています。また写真転写用の大型カメラも設置し、製版技術の応用も行い、従来のシルクスクリーンを技法以上の、より高度な焼成法をも用いています。

大型陶板には、現在主として、建築内部の装飾面や外壁用に用いる美術陶板・デザイン陶板、名画を再創する名画陶板、テーブルの天板に応用したテーブル陶板、人物写真を焼成した肖像陶板があります。また60%×60%・厚さ8%のOTセラミックも大型陶板の技術の応用によって誕生しました。これだけ



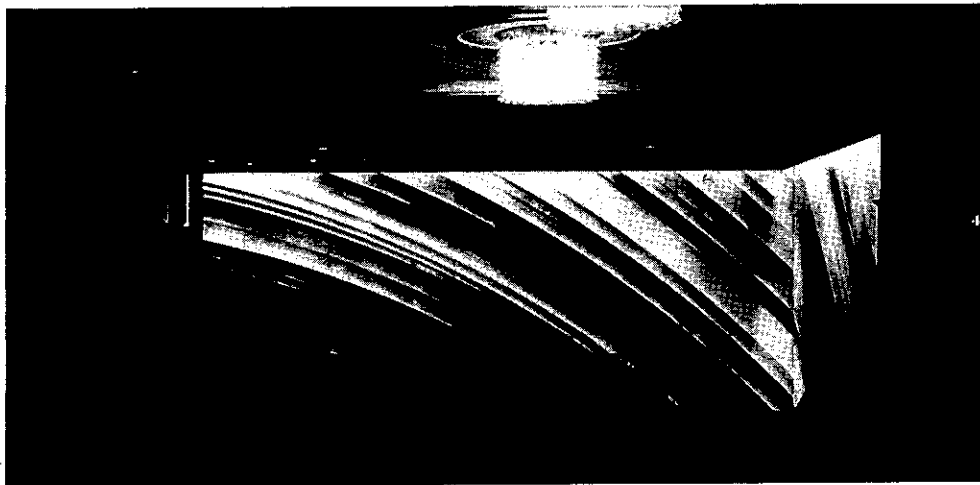
山梨厚生年金会館  
加倉井和夫作

の建築用大型陶板は、世界で唯一OTセラミックだけです。焼きものの重厚な質感と味わいは、大型ゆえに一層ひき立ち、豪華な室内空間を演出します。優れた質感と色彩で建物全体をひき締めるのはもちろん、焼きものの優れた耐候性、耐酸性はコンクリート躯体の中性を阻止します。大型ゆえに目地面積比が少なくなるのも、構造保護に役立ちます。優れた耐摩耗性は、人の出入りの激しい床等にご使用いただいても、焼きものもつ永遠の美しさが維持されます。

### <特徴>

- ①1300度で特殊高温焼成された陶板は、そり、ゆがみがなく、寸法・精度も良質に生産されます。
- ②表現方法には、レリーフ・線彫・スクラッチなどの立体技法を駆使し、かつさまざまな釉薬を用いた多彩な極線絵付を施しますから、豊かな表現力を発揮できます。
- ③焼きものですから、その美しさは永遠に保存でき、かつメンテナンスも容易です。

大塚オーミ陶業(株)の美術陶板は、60%×30%×2%の大型陶板です。この開発は日本窯業学会に認められ、一九七三年度技術賞を受賞しています。



# 勉強会がスタート

## 初回は宮本会長が講義

昨年10月の所員委員会で決定された『勉強会』が去る12月17日、気象台が「長野地方大雪注意報」を発令する悪天候にもかかわらず、所員委員会12名の出席により(株)宮本忠長建築設計事務所「緑舂舎」において開催された。当日は「私の建築観」と題して、本会会長の宮本忠長氏が講義、勉強会のスタートを切った。

講義で宮本氏は、恩師である佐藤武夫氏との出会いによる佐藤事務所時代の15年間をふり取り、がむしゃらに指で覚えた最初の5年間、疑問をいだき続けた次の5年間、さらにチーフとして後輩の指導にあたった最後の5年間を述懐した。また独立後、同氏が「新風土主義」を実践しながら歩んできた長野での設計活動を説明しながら、スライドにより作品を紹介、参加した委員との活発な質疑応答が行われた。

当日は講義に先立って所員委員会が開かれ、北沢委員長のあいさつに続き、委員長から10月22日の理事会における所員委員会に関する決定事項が報告された。報告事項はつぎのとおり。

◎勉強会を二カ月に一度実施すること。

◎会員の資格は所員全員（総務・設備を含む）とし、役員も各事務所の事情に応じてよろしい。

◎前回まで所員部会という名称であったが、正式に「所員委員会」とする。

議事では、年齢別の交流会やテーマごとの分科会を行う等の提案もあったが、検討は次回に行うこととなった。次回の所員委員会は上田市の尾島建築設計事務所、新年会を兼ねて実施する予定。

今回は、第一回勉強会の感想を参加者に聞いた。

※**伊藤建築設計事務所** 北澤隆重 参加者が12名と多少寂しい気もしましたが、建築を慈しみ、風土と環境をマッチさせるよう大切に作品化される宮本先生の建築家としての話は、大変有意義でした。多忙で貴重な時間を裂いて下さった宮本先生、勉強会の手配をされた宮本事務所の溝端氏にお礼を申し上げます。

※**飯島建築設計事務所** 細川幸一 私共、設計事務所に携わる者は、日頃、次々と忙がしい仕事に追われ、考える余裕もあまりないまま、自分の小さな視野の中で一生懸命知恵をしばり想像し、それを図面に創り上げている。

今回の先生の話の中に“地方の建築”という言葉が幾度となく起用されていた。とかく我々は、近代的建物ばかりに目を奪われがちで、建物の背景の持

つ風土や環境を踏まえた、その地域なりの建築を、疎かにしがちである。これらを十分に検討し、日数と時間をかけて、一つ一つの建物を、創り上げてゆくことで、“地方の建築”が、これからますます発展してゆくことであろう。

※**尾島建築事務所** 細川義雄 通された二階では、緊張感がすっとひけ、つい有頂天になってしまいそうな大きな和室空間が、私を迎え入れてくれた。階下の張り詰めた空気は、ここまでは全く伝わってはいない。そこは私の気持ちを和ませ素直にさせた。宮本先生のお話は、一般論としてでなく、確固たる足跡を残しながら、着実に歩んでこられた建築家の言葉の重みを感じさせる。終始和やかな気持ちのうちに一時が過ぎ、宮本事務所を後にすることとなった。……焦るのはよそう、まず着実に進もうとする気配がなくてはいけません。

※**南みずろ設計** 新井優 私たち若い所員にとって、良い建築を創造しようとする同じ情熱を持つ者の交流会、勉強会等を今後共自分たちの力で発展させていき、より良い家づくり、街づくりに少しでもお役に立てます様に努力していきたいと思っております。

※**久保田建築設計事務所** 竹内三晴 所員の情報収集の場、横のつながりの場として、賛同参加させていただきます。また、多数の参加を要望します。



※ずいひつ

# 軽井沢っ子の私

中村メイコ

もうかれこれ30年も昔のことになろうとしている。

「この人のお嫁さんになるのだなあ」

そんな予感が私の胸の中を走っていた。その相手の青年が、事もなげにポツンとつぶやいた。

「軽井沢をよく知っているんだって？」

「ええ、小さいときから夏休みのたびに行っていたの。今でも大好き」

「軽井沢に神津牧場ってあるだろう」

「知ってる。昔から地図にも載ってるわ。有名ねえ」

「今は直接関係ないんだけど、あの神津牧場は親戚だよ」

なるほどその青年の名は神津善行、といった。まだ十代であった婚約前の私の胸に何がよぎったかというと、

「わあい、信濃の牧場のお嫁さんになれる」

そんな単純な、夢のような想いが、乙女心をくすぐったものだ。

その神津牧場と関係のある神津善行氏の妻になって、やがて28年めになろうとしているのだろうが、いまだに私は彼から、神津牧場を案内してもらったことがない。娘たちの方が学校からの遠足とやらで、

「神津ってあなたの名前と同じだから、この牧場の、あなた親戚なの？」

などと友だちに言われながら、つぶさに牧場を見たそうである。

そんな私も、軽井沢には相変わらずのおなじみである。

昨今の軽井沢は、まるで東京の原宿の竹下通りのようになってしまっ

た旧軽を代表的なものとして、ずいぶんとその地図が変わってしまった。

まだ第二次世界大戦がそう激しくないころに、私が父や母に夏休みごとに連れていってもらっていた軽井沢には、まず、カラマツ林、そしてチョコレート箱の絵にでてくるような外国風のしゃれた別荘、いつもしっとりとした落葉のにおいのする細道、そんなイメージしかなかった。

外国に出る年を除いて毎夏、私たち一家は軽井沢のプリンスホテルのコテージに、10日間程のささやかな夏休みを過ごすのだが、私は思いを変えた。ブーブー言ってもはじまらない。東京の原宿のような旧軽も、もしかしたらこれからの軽井沢の顔かもしれない。大昔にだって、明治時代にいち早く外国風なメインストリートが旧軽にできたときには、眉をしかめた日本人もたくさんいただろう。でも、そんな軽井沢を、来やすい避暑地として外国の方が認め出し、そして今の不思議な雰囲気の中軽井沢ができあがったのではないだろうか。

これでいいのだ、いいのだ。そんな風に思いながらも、でも私はやはり、追分という感じの中軽の方に足が向いてしまうのである。なぜならそこには、昔からの信濃路のにおいが残っているから。

(なかむら・めいこ/女優)



佐野秀二・絵

# 【賛助会員名簿】

会社・団体名	担当地	連絡電話番号	会社・団体名	担当地	連絡電話番号
鐘淵化学工業(株)	東京都港区元赤坂1-3-12(赤坂センタービル)	(03) 405-1018	(株) 長野 ナ プ コ	長野市川中島町四ツ屋1216	(0262)84-1121
積水化成製品工業(株)	東京都新宿区西新宿2-1-1(新宿三井ビル)	(03) 347-9639	松本 Y K K 産業(株)	松本市笹賀6010-3	(0263)26-4134
(株) ナ カ ジ マ	佐久市新子田1855	(0267)67-3669	三和シャッター工業(株)	長野市川合新田村西958	(0262)21-1130
(株) 甲 州 屋	長野市鶴賀七瀬東通り271	(0262)26-3101	新 日 軽 (株)	長野市青木島町大塚917-1	(0262)83-1221
(株) 富 倉 屋	長野市稲里町1-6-25	(0262)85-2011	セ ン ト ラ ル 硝 子 (株)	飯田市松尾3093-1	(0265)22-1601
(株) 綿 半 鋼 機	長野市南長池205	(0262)44-6500	(株) 前 田 鉄 工 所	長野市吉田4-14-8	(0262)43-0261
(株) 本 久	長野市北長野通り3-601	(0262)41-1153	中 信 電 機 (株)	長野市稲葉母袋沖772	(0262)27-1235
(株) 角 藤	長野市東鶴賀町60	(0262)33-0101	松 田 産 業 (株)	長野市南長池古新田369-5	(0262)43-3222
(株) 鍋 久	長野市若里1972	(0262)27-3115	東 陶 機 器 (株)	長野市中村259 昭和ビル4 F	(0262)28-7828
(株) オ ー ク サ 本 社	佐久市野沢94-1	(0267)62-2345	富 士 厨 房 設 備 (株)	長野市栗田175	(0262)26-3225
前 田 製 管 (株)	長野市南堀651-7	(0262)44-5221	長 野 三 菱 電 機 機 器 販 売 (株)	長野市卸しセンター	(0262)28-7111
岩 崎 電 気 (株)	長野市川合新田3767	(0262)28-2585	第 一 公 害 プ ラ ン ト (株)	長野市日詰沖1731	(0262)21-5520
東 洋 プ レ コ ン 工 業 (株)	岐阜市忠節町3-58	(0582)65-2311(代)	(株) 遠 藤 厨 房 機 器 製 作 所	埴科郡戸倉町上徳間162	(02627)6-1100
小 野 田 デ ュ ロ ッ ク ス (株)	松本市城西1-1-45 百瀬ビル3F	(0263)36-0452	(株) 長 野 コ ク ヨ	長野市吉田3-2-12	(0262)41-0250
藤 村 ヒ ュ ー ム 管 (株)	長野市中村町336-11	(0262)44-2282	滝 澤 家 具 (株)	長野市北尾張部117	(0262)44-0131
(株) 日 創 建 材	長野市青木島1-18-13	(0262)83-1414	(株) 岡 村 製 作 所	長野市栗田舎利田653(栗田ビル内)	(0262)27-2330
昭 和 鋼 機 (株)	新潟県新潟市南蒲口1-13(管出マンション601号)	(0252)41-3125(代)	サ ン リ ビ ン グ 長 野 営 業 所	長野市栗田653(栗田ビル内)	(0262)27-1528
(株) 栗 本 鉄 工 所	東京都港区新橋4-1-9	(03) 436-8233	ホ ー チ キ (株)	長野市鶴賀七瀬町578-10	(0262)28-3622
東 日 本 旭 化 成 建 材 (株)	東京都千代田区内幸町1-1-1	(03) 507-7574	ニ ッ タ ン (株)	長野市青木島町1-36-7	(0262)27-5528
(株) 丸 六 鋼 材 店	長野市小島田町中村西沖1875	(0262)85-3606	岩 月 瓦 工 業 (株)	佐久市太田部312	(0267)62-0336
富 国 物 産 (株)	長野市東和田806	(0262)43-1321	大 日 本 塗 料 (株)	長野市南高田中下河2101	(0262)21-3000
昭 和 興 産 (株)	大町市大町6850	(0261)22-3944(代)	日 本 ス テ ン レ ス (株)	東京都新宿区本塩町8-2	(03) 358-2511
(株) 炭 平 本 店	長野市北長池1667	(0262)43-6111(代)	田 島 ル ー フ ィ ン グ (株)	東京都千代田区岩本町3-11-13	(03) 863-5631
大 同 コ ン ク リ ー ト 工 業 (株)	名古屋市中区栄2-9-3兼松江商名古屋支社ビル3F	(052)203-1381	坂 田 工 業 (株)	長野市妻科434	(0262)34-3168
(株) サ ン ゲ ツ	長野市青木島町大塚1542-17	(0262)84-7761	古 河 電 気 工 業 (株)	東京都千代田区丸の内2-6-1	(03) 286-3482
(株) 岩 野 商 会	長野市三輪6-26-22	(0262)34-1661	矢 崎 総 業 (株) 長 野 支 店	長野市高田1744-1	(0262)43-5133
(株) ニ チ ベ イ	長野市三輪1-9-18	(0262)44-7767	(株) イ ト ー キ 長 野 支 店	長野市中御所町3-63	(0262)28-3288
(株) タ ジ マ 長 野 営 業 所	松本市南松本1-13-14松本ノーサンビル4F	(0263)27-1841	立 山 アル ミ ニ ウ ム 工 業 (株)	長野市青木島町大塚1106	(0262)84-9565
信 越 化 学 工 業 (株)	長野市中村町259	(0262)28-9104	サ ン エ イ (株)	長野市上高田1260	(0262)27-9731
立 川 プ ラ イ ン ド 工 業 (株)	松本市白板2-4-21	(0263)34-1790	日 本 屋 陶 器 瓦 協 業 組 合	下伊那郡喬木村1388-2	(0265)33-2150
(株) シ マ コ ー	松本市笹賀7600-2	(0263)58-0456	桜 井 塗 装 工 業 (株)	長野市栗田1021-16	(0262)28-3723
シ ン コ ー ル (株)	長野市稲葉母袋沖614	(0262)21-5881	(株) 寺 岡 オ ー ト ・ ド ア 長 野	松本市芳川村井町255-5	(0263)58-0777
三 協 アル ミ ニ ウ ム 工 業 (株)	長野市三輪1-1-26	(0262)44-1101	マ ッ ク ス 電 機 (株) 東 京 支 店	東京都目黒区中目黒1-4-20サードリーハイツ	(03) 791-2711
ヤ マ キ 工 業 (株)	須坂市八町1896	(0262)45-1015			

## 会務報告

10月28日＝「会報No.12」発行。同＝「賛助会員メーカーリスト」発行。

11月2日＝東京設監「創立十周年記念式典」(新宿ワシントンホテル)。祝電。20日＝(株)長野県建築設計事務所協会「設立十周年記念式典」(長野市「ホテル長野国際会館」)。祝電。25日＝第11回技術交流会(松本市「グリーンホテル」)。内容は(株)鍋久(東海コンクリート工業(株))のGRCガラス繊維補強セメント製品について説明。(株)本久(筒中シート防水(株))のサンロイドDN防水システムについて説明。27日＝和歌山設監の「創立十周年記念式典」(和歌山市「県民文化会館」)。祝電。28日＝設監連第3回理事会(建築家会館)。

12月2日＝長野県増改築推進キャンペーン総会(上小建設会館)。尾島理事が出席。4日＝公益広報委員会(建築家会館)。17日＝第2回所員委員会・勉強会(株)宮本忠長建築設計事務所)。議題は①理事会の承認事項の報告②次回勉強会担当事務所の決定③所員委員会の活動についての討議④その他。勉強会内容は講師宮本忠長先生「私の建築観について」。

1月23日＝設監連第4回理事会(設計建保会館)。宮本会長が出席。議題は①組織整備問題について②その他。午後4時より新年交礼会(建築家会館)。

### 【住所変更・社名変更】

▷ 飯島一級建築士事務所(飯島和夫代表)は昨年10月28日、社名を株式会社飯島建築設計事務所

(代表取締役社長・飯島和夫)に変更した。  
▷ 昭和鋼機株式会社新潟営業所は昨年12月2日、営業所を出張所と改め、新潟市笹口2-7-16(☎0252-41-3125)に移転した。

▷ 田島応用化工株式会社は今年2月3日から社名を株式会社タジマ長野営業所に改め、松本市南松本1-13-14松本ノーサンビル4階に営業所を移転する(☎は同じ)。

事務所名	代表者名	所在地	電話番号
(株)飯島建築設計事務所	飯島和夫	〒390-03 松本市岡田松岡25-12	(0263) 46-2268
(株)伊藤建築設計事務所	伊藤宗春	〒390 松本市城西1-8-19	(0263) 32-8200
(株)エア・ハイツ設計事務所	斉藤英彦	〒385 佐久市猿久保780-6	(0267) 68-2311
尾島建築事務所	尾島正吉	〒386 上田市踏入2-11-8	(0268) 22-0645
(株)桂建築設計事務所	南島宗市	〒395 飯田市桜町1-41	(0265) 22-7234
久保田建築設計事務所	久保田三代	〒389-25 下高井郡野沢温泉村9604	(0269) 85-2121
計画工房都市建築設計事務所	佐藤友治	〒380 長野市上千歳町1413	(0262) 34-2501
小松一級建築士事務所	小松蒼一	〒390 松本市開智2-1-12	(0263) 35-5665
(株)坂本建築事務所	坂本三郎	〒391 茅野市宮川5425-1	(0266) 72-6128
(株)城取建築設計事務所	城取義直	〒396 伊那市大字伊那5561	(0265) 72-7271
(株)マルタ建築事務所長野出張所	須田考雄	〒380 長野市県町459 旭町ビル	(0262) 32-1616
(株)みすゝ設計	松下重雄	〒395 飯田市本町3-30	(0265) 52-1638
(株)宮本忠長建築設計事務所	宮本忠長	〒380 長野市柳原1875-1	(0262) 41-5510

## 編集室から

あけましておめでとうございます。  
色々な人が居て色々な事を考えて色々やってみる。私達の機関誌(会報)はそんな人達に支えられてできてゆく。原稿や資料を提供して下さる方々・校正・組立て・編集して下さる人々。そしてじっく

り見たり読んだりして下さる会員や関連の皆様、建築材料を広く知らしめて下さる人々、会報の意義は計り知れない。

本年もご自分の紙面として大いにご利用願いたい。

### 長野県建築設計監理協会会報第13号

昭和61年1月27日発行

編集人/小松蒼一 発行人/宮本忠長

発行所 長野県建築設計監理協会

作成 長野県建設工業新聞社

新社名で賀正

床を創る

株式会社 **タジマ**

長野営業所

☎390 松本市双葉3-2 ☎0263(27)1841

地域と共に発展する建設資材総合商社

株式会社 **角藤** 長野支店

取締役支店長 百瀬 太郎

長野・上田・諏訪・飯田・前橋・東京  
千葉・新潟・水戸・太田・横浜・伊那

室内飾装施工専門

株式会社 **岩野商会**

本社 長野市三輪6-26-22 ☎0262(34)1661  
県内支店・営業所/松本・佐久・上田・南信

謹賀新年

松本Y.K.K産業株式会社

松本市大字笹賀6010-3 ☎0263(26)4134

堅実、確実、  
建設業界一途に歩む。

株式会社 **五十鈴**

本社/長野県伊那市西春近5836-1 ☎(02657)8-4331(代)  
松本支店 ☎(0263)86-0102(代) 駒ヶ根支店 ☎(02658)2-3366(代)  
長野支店 ☎(0262)27-1429(代) 東信営業所 ☎(02686)4-2692

住宅サッシから……  
高層ビル建材まで

日本軽金属の総合建材部門

株式会社 **新日軽株式会社**

長野営業所 長野市青木島大塚北島917-1  
☎0262 (83) 1 2 2 1

nittoku  
**ハイビル-7**  
超高弾性壁面防水化粧材

日本特殊塗料株式会社

**アスファルト防水**

田島ルーフィング株式会社

シート防水 **ネオールフィンゲ**  
三ツ星ベルト株式会社

アルミ製総合防水端部材

**alwitra**  
アルウイトラ  
**ABC** 商  
アルウイトラ事業部

謹賀新年

total interior  
**shimako**  
トータルインテリア  
株式会社  
**シマコー**

松本市大字笹賀7600番地の2

謹賀新年

綿半鋼機株式会社・松本店

松本市鎌田2-2-1  
TEL 0263-25-5215

豊富な経験

確かな技術で

責任施工

(総合建築防水)

坂田工業株式会社

長野市妻科434  
TEL 0262-34-3168(代)  
FAX 0262-34-0277

# 床暖房システム 融雪システム

電気、温水による床暖房や屋根、道路の融雪システムにより冬の快適ライフをお届けします。

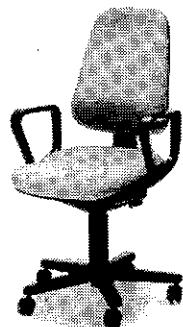
快適な生活環境づくりにとりくむ

## 古河電工

本社 東京都千代田区丸の内2-6-1 ☎(03)286-3480  
名古屋支店 名古屋市中区東桜2-22-18 ☎(052)931-8871  
大阪/九州/広島/東北/札幌/高松/富山/浜松/豊田/沖縄

# KOKUYO

優しいサイエンスが生んだ椅子。



優しい曲線の中に、人間工学に基づいた先進のメカニズムを満載して、椅子を超えた椅子が、いま生まれました。

先・進・の・椅・子

# BIO

BIO-TECH CHAIR

## ココヨ バイオテックチェア

ココヨ株式会社 〒537 大阪市東成区大今里南6丁目1番1号  
TEL 06-976-1221 (大代表)

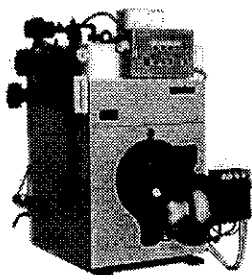
アルミサッシュ、カーテンウォール、  
型鋼カーテンウォールの総合メーカー

# 昭和鋼機株式会社 新潟営業所

新潟市笹口2丁目7番16号(和田ビル)  
TEL 0252-41-3125  
本社 東京都板橋区前野町6丁目1番10号  
TEL 03-969-1101

優れた寿命、性能、経済性

## 鋳鉄製 前田真空式温水ヒータ



### MFV シリーズ

- 省エネルギー
- 省力
- 省スペース

70余年の伝統が  
生きています。

## 株式会社 前田鉄工所

取締役社長 前田 市也

本社・工場 長野市吉田4丁目14-8 ☎(0262)43-0261  
営業所 東京、大阪、名古屋、札幌、仙台、広島、長野

- 一重効用形 吸収冷温水機
- 二重効用形

# POE-R

## 矢崎総業株式会社

長野支店 長野市大字高田字高田1744-1  
☎380 ☎0262-43-5133



長野県建築設計監理協会



# 会報 1985/NO.12

昭和60年10月28日発行



## 長野県建築設計監理協会

事務局：長野市南長野妻科426-1長野県建築士会館3階  
TEL 0262(32)3897

## 住まいと環境

衣・食・住と言いますが、衣・食に比べ住(建築)の知識は薄いのではないのでしょうか。あなたの周辺で一つの建築ができあがると、その周辺の街の様子が一変することに気づかれたことがあると思います。それは良くなる場合もありますが反対に悪くなることもあるのです。建物が単に一つのものでなく、環境に強い影響を持っている証拠です。

## 会と会員

長野県建築設計監理協会の会員は、建築設計監理の専門家の集団です(会の名前のうち監理については後で述べます)。

## 設計とは

設計とは、単に紙に鉛筆で図面をかくことのように思われていますが、実は図面に表わされる段階になれば設計という仕事の大部分が終わっているのだ

と言っても過言ではありません。図面化する前に、住む人の生活を考え、その建物の美しさ、丈夫さを考え、更に街なみを、環境を考えなければなりません。そのために周到な事前調査、設計者の蓄積された豊富なノウハウ、建てる人との話し合いなどに十分の時間を費すのです。

# 建築設計監理とは

## 監理とは

その道の専門家による第三者の監査機能が必要になります。私達が「監理」と言っている仕事は、設計が終わり工事が始まる時点から完成まで、またその後のアフタケアまで、建てる人(建築主)と、工事をする人(建設会社)の中間の立場で工事全体を監査することを言います。

私達会員は、建設会社、建築材料製造、販売会社などと利益上の関わりが無いことを会員資格の条件としております。

## 設計料について

医師、弁護士は営利追求の仕事でないことはご存知でしょうが、私達の仕事も同質であると考えております。正当な報酬については建設大臣の告示が出ておりますし、会員は当然これに値する仕事をするをお約束します。

## むすび

会員は、社会、地域、建築主、建設会社の信頼に應える良い「しごと」をする使命感を持って行動いたしております。何ごとによらず協会または会員にご相談、ご質問くださることを期待いたしております。

(長野県建築設計監理協会)

### ■旧軽井沢郵便局(北佐久郡軽井沢町)

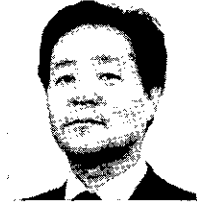
明治44年7月に建てられた旧軽井沢郵便局は、現在軽井沢観光会館として使用されている。建物は木造2階建て延べ650.3㎡で、屋根には千のマークが入った鬼がわら(銅板製)のをせ、下見板張りの壁にはガラス張りの窓を配するなどして、洋館特有の淡いピンク色のペンキで仕上げている。観光会館となった現在も、国際的避暑地にふさわしい洋館として多くの観光客が訪れている。(写真:信濃路出版(株)提供)

## も く じ

「社会的地位の向上めざし」……………飯島 和夫……………	3
設監協NEWS ……………	4
「所員委員会開く」……………佐藤 友治……………	6
《会員事務所作品紹介》—(株)城取建築設計事務所……………	8
テクニカルシート—(株)本久・(株)鍋久……………	10
ずいひつ「信濃路の思い出」……………今井 通子……………	12
賛助会員名簿……………	13
会務報告・正会員名簿・編集後記……………	14

# 社会的地位の向上めざし

飯島 和夫



私が業務を通じて感じることは、社会一般において建築設計事務所の設計および工事監理の業務が充分理解されていないのではないかとということです。

「美しい生活環境の創造と保全には建築士事務所が必要なんだ、ということ」を一般に認識させることが大切です。そのために建築士事務所の各々が、日ごろの業務活動を通じて努力するのは当然のことです。しかし低迷を続ける建築業界においては、量的な不足状態から採算を度外視した過当競争が行われ、これに絡みダンプ問題が我々事務所経営上の問題ともなっている昨今であります。

設計監理業務に関する大臣勧告（1206号）もありながら無きにひとしい現在、「安い設計料でもりっぱな仕事をするんだ」「建築家のモラルを持ってやるんだ」「忠実にやるんだ」という建築家の方も大勢いるだろうと思います。

私達建築家が設計する場合、機能性をまず追求します。さらに合法性、安全性、経済性においても十分満足のいく建築物を作るよう心掛けています。創られたものが美しく、それを使う人々にとって誇れるような建築であらんことを願う建築家の心が設計業務の基本としてあるのではないのでしょうか。線一本引くときも、材料一つ決めるにしても、自分の今までの経験と創造力・知識・学識といった総合的なものがその基盤になっているわけです。

私は調和のとれた建築を創るということに向かって、とことんつき詰めていきたいといつも願っております。建築は敷地の条件、機能、予算、工期、工法が毎回違い、同じ条件の建築はめったにありません。いつも特殊な答えが要求されます。一般的な答えでは通用しない業務とも言うべきでしょうか。

現在のようにダンプがまかり通る時代では、財産の保全、生命の安全と国や地方文化の興隆の一端を担っている自覚すら薄らぐ気がしてなりません。

良い建築、優れたデザインの建築を創るという事は、良い街並みを創ることになり、それが地域社会文化に関わり合いを持ってくる、ということ」を社会に理解していただくよう、日ごろの業務を通じてもっともっと主張しなければならぬのではないのでしょうか。

飯島一級建築士事務所所長



**技 術  
交 流 会**

# 勉強の場として定着

## 事務所所員の参加も増加

当協会が一昨年7月から実施してきた技術交流会が、今年7月20日の交流会で第10回目を迎えた。これまでに発表いただいた賛助会員会社は実に17社に及ぶ。会員事務所所員の参加も次第に増加する傾向にあり、建築技術者の実質的な勉強の場として定着してきた感がある。

技術発表の方式も賛助会員会社によって様々。メーカーの技術者が行う製品の資料説明に加え、スライドによる現場説明。また、名古屋・東京においてショールームや実際に活躍している設備機器の見学会



第10回を迎えた技術交流会

を実施する等、多彩な企画内容となっている。各々の事務所単位でメーカーが行う説明では対応できない、専門的で詳細な部分への質問が飛びかい、会員事務所同士の技術交流にも役立っている。

第10回技術交流会では、交流会終了後記念のパーティーが開かれ、当日来賓として出席された県住宅部長(代理・宮沢、海野両技官)、信州大学工学部浅野助教授、長野県建設工業新聞社伊澤社長と会員、賛助会員がテーブルを囲み懇談、有意義な交流会の掉尾を飾った。次回交流会の開催は11月25日、グリーンホテル(松本市)の予定。会員、賛助会員の多くの参加が期待される。

## 炭平本店、松田産業が発表

7月20日、第10回の技術交流会が長野市の山王共済会館で開かれ、(株)炭平本店、松田産業(株)が扱う製品の技術発表が行われた。

(株)炭平本店は、井上エムテーピー(株)の断熱材、ウレタン系発泡材の使い方を中心に、外断熱・内断熱工法をRC・S造などの実例で示し、断熱計算の方法などを発表した。寒冷地域には欠かせないテーマだけに「熱気」が入って、大変興味深い内容であった。

松田産業(株)が販売している日立ビル管理システムについては、日立の専門講師が熱心に解説。高齢化社会に対応した家屋構造、都市住宅様式を反映して、住宅用の小型エレベーターの普及が意外に進んでいること。また、現状普及しているエレベーターのうち20%が油圧型であることが説明され、寒冷地でも屋根の持つ建築を作っている私達には有難いニュース。また人口の大都市集中が市街地再開発等によって再燃している等、エレベーター業界としての分析が興味深かった。

## 設計者の選び方P R 建築4団体が小冊子発行

どうしたら良い建築設計者を選定し優れた建築を造ることができるのだろうか——高層ビル建築からマイホームづくりまで、建築主が総じて持つ悲願でもある。特に国民的財産ともいふべき公共建築を造る地方公共団体にとって、設計者の選定業務は非常に重要な役割であろう。

こうした中で建築設計の4団体による『一入札によらない建築設計者の選び方』という小冊子が発行され話題を呼んでいる。

小冊子を発行したのは、日本建築家協会、日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会と日本建築設計監理協会連合会の4団体。それによると、競争入札以外の設計者選定方式として「特命方式」「面接・ヒアリング方式」「プロポーザル方式」「エスキス競技方式」「設計競技方式」を掲げ、建築に質の欠陥が生じる恐れがある入札を止め、入札以外



の方法で選定する方向へ転換すべき時期だとしている。

また、入札以外の方式で設計者を選定した場合の設計者に支払われるべき業務報酬の基準としては、建築士法25条の規定に基づき、建築設計監理業務報酬

基準（建設省告示1206号）をあげ、その内容について明示している。

4 団体では都道府県の設計監理協会を中心に、各市町村の契約担当者に配布することで、建築設計者選定について理解を深めてもらう考えだ。

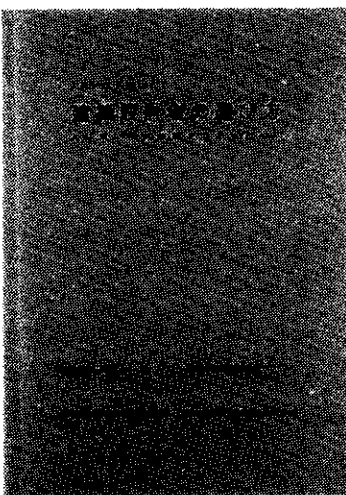
## 入札・併用が75%

### 設監連＝設計者選定でアンケート

日本建築設計監理協会は7月、昨年6月以来日本建築家協会と協同で実施していた建築設計者選定・発注方式に関する調査について報告書をまとめた。

同調査は、設監連が推進している発注方式改善運動の一環として、全国の自治体（市が中心）を対象に行ったもの。回答率は65%。

それによると、回答のあった474の自治体のうち、



「入札のみ」と「併用」を合わせた「入札を実施している自治体」は74.7%。一方、長野県下で入札を実施している自治体は93%と全国を大きく上回っている。

調査では入札、併用、特命と回答した自治体にそれぞれ理由を聞いている。主として入札を採用している自治体は▶問題があるがやむをえない▶機会均等に設計者を選べる▶手続きが簡単―が主な理由。

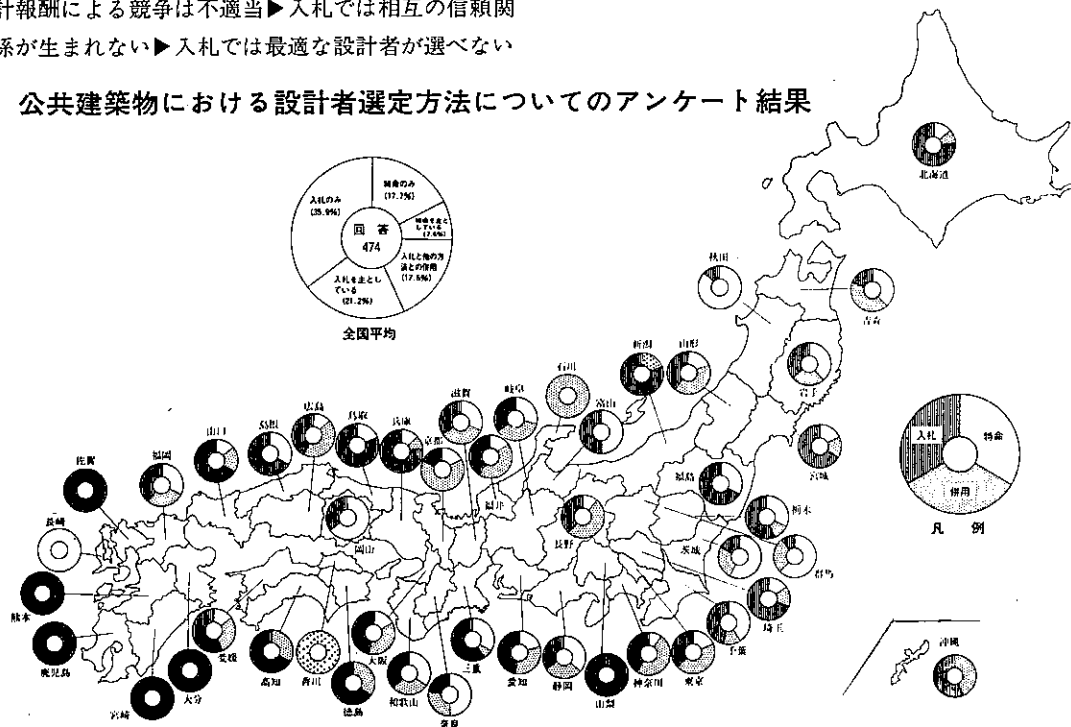
一方特命を主としている自治体（25.3%）は▶設計報酬による競争は不適當▶入札では相互の信頼関係が生まれぬ▶入札では最適な設計者が選べない

―と強く入札による設計者選定に反発している。

全体的に入札を採用している自治体が多いものの、その採用理由は便宜的なものが多い。ただ入札以外の方法を検討する考えのある自治体は15.4%と少なく、採用に難色を示している自治体が多いのも実情だ。

設監連としては調査結果をもとに、「入札によらない設計者選定」を一層普及させたい考えだ。

## 公共建築物における設計者選定方法についてのアンケート結果



# 第1回所員委員会開く

計画工房都市建築設計事務所 佐藤 友治

去る10月18日、第一回所員委員会が北沢委員長(伊藤建築設計事務所)の招集で開催されました。当日はオブザーバーとして私と伊藤建築設計事務所の丸山部長が、また取材編集の立場から長野県建設工業新聞社の若林記者も出席されました。

所員委員会会員の出席は部長以下10人。各事務所より代表として出席いただき、次の様な形で議事が進められました。

1. **開会**：開会のあいさつとして北沢部会長が経過と基本的な考え方等の報告と意見を述べられました。
2. **自己紹介**：会員事務所間の交流がもう一步ということで、お互い面識のない方もありました。このため自己紹介と名刺の交換を行いました。
3. **副委員長選出**：従来所員委員会発足直後に委員長と副委員長が選出されていましたが、副委員長一名が退所され欠員となっていましたので、松本の飯島一級建築士事務所細川氏にお願いすることになりました。
4. **概要説明**：設計監理協会の概要と所員委員会設立経過について、会員事務所の立場から一般的な範囲の説明をさせて頂き、今後の活動の前提をお話し申し上げました。
5. **討議**：活動方針について活発な議論がなされ、次の様なポイントが今後の活動の出発点になるものとして取り上げられました。

(一)、**勉強会** 各会員事務所の所長に順次講師になって頂いて、建築家の先輩として「建築に対する考え方」「設計理念」といった基本的事項等について講議して頂こうという趣旨。交流を深める上でも、自分の所属する事務所以外の先生方の“生の声”を是非聞いてみたいと思います。

(二)、**会報への参加** 従来より会報には2頁のスペースが確保されていますが、必要なら増やし所員間の交流や意見交換の場として欲しい旨、お話ししました。

(三)、**セミナー等の開催** 作品見学会や鑑賞会、大手事務所の設計者等との意見交換など、全事務所が合同で研修できるようなセミナーが開かれれば、との事でした。技術交流会との関係もあるので、今後の検討課題となりました。

(四)、**問題点等** 活動上の問題点については次の点があげられました。  
▷年齢制限の意義について▷若い年代の所員への情報伝達について▷会費等、活動費について▷事務職等技術職員以外の所員の立場について▷その他、理事会側の意向について

6. **事務手法**：事務所間の連絡機関としてブロックごとに幹事事務所を定めた。幹事事務所は次のとおり。

東信＝尾島建築事務所、北信＝(株)宮本忠長建築設計事務所、中信＝(株)伊藤建築設計事務所、南信＝(株)桂建築設計事務所。

なお、今回は宮本忠長建築設計事務所を幹事として所員部会が予定されています。

以上の内容について具体的な活動が始まることとなりました。所員委員会の開催に当たり、伊藤建築設計事務所の御厚意に感謝致します。



# 芸術と技術を社会化する

—所員委員会の活躍を祈念して—

佐藤友治

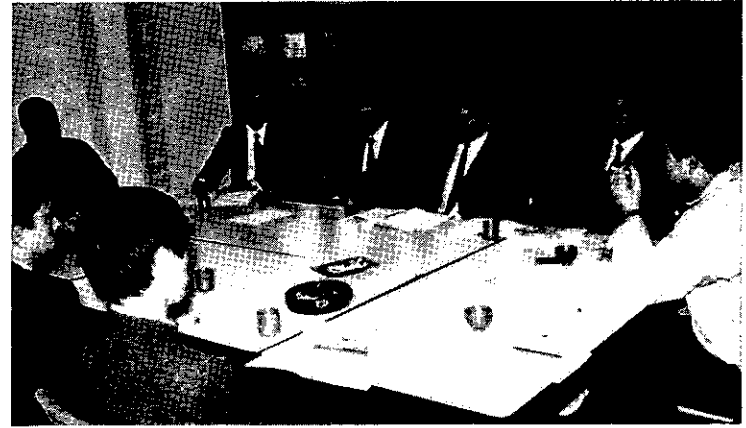
所員委員会の第一回ミーティングが開かれ、正会員の立場と会報づくりの御手伝いの立場から、設計監理協会と所員委員会の概要を説明させて頂きました。出席された所員の皆様には意図をくんで頂けたかと存じます。“所員”から“所長”になったばかりの立場ですが、少し所感を述べてみたいと思います。

設計監理協会の会員として考えるべきは、基本的に設計監理者の職能の確立を目指す事です。ただ、これについては所長、所員の立場を越えて、ひとりひとりの設計監理者として連帯し努力していくべきことと思います。その意味で所長だけが参加する協会ではなく、所員も職業人として協会の活動に積極的に参加して頂きたいと思います。所員委員会は参加のための良い機会になるかと存じます。

ここでは長野県の建築の次の世代を担う個々の設計者が、それぞれに交流し、相互に勉強し合う場としての意味も考えてみたいと思います。

私自身「建築家」を職業として選んだ時から、学ぶことと失敗することを繰り返して成長してきたように思います。それを許して受け入れて頂いた先輩や地域社会の方々に、何んとか報いるために尽くしたいと考えているこの頃です。交流を深めることによって、次の世代の長野県の建築を創る意欲を燃し続けることになり、諸先輩の切り開いた道を少しでも続けられればと思っています。

吉阪隆生という野人の建築家が、建築家の定義について語っています。



活動計画が話し合われた所員委員会

『自然の真理を追求する科学者が居る。科学は技術者によって“技術”とされる。一方で美の発見と創造を人間社会は必要とし、芸術の世界が存在する。建築(Architecture)は「芸術」(Art)と「技術」(Technique)との結合である。そして「建築家」(Architect)は、その社会化を職能する』

吉阪先生が芸術と技術を社会化する仕事として、建築家について語っていた頃、ちょうど早稲田大学建築学科の1年生だった私は、設計者への志向をはっきり意識したのでした。

「ライト感覚」と言われる時代ながら、建築の社会性は経済社会の中にあって増々重みを増しております。その中で建築が芸術と技術を社会化するという意味は、永久に続いていくものと思います。その意味からも地域社会と協調しながら建築家の立場を創りあげ、結果として優れた建築文化の存在する社会とすることが大きな目標になるかと思えます。

「夢を語る機会」「現実を見直す機会」として所員委員会の活躍を心より祈念させていただきます。

# 会員事務所作品紹介

## (株)城取建築設計事務所

取締役社長 城取 義直

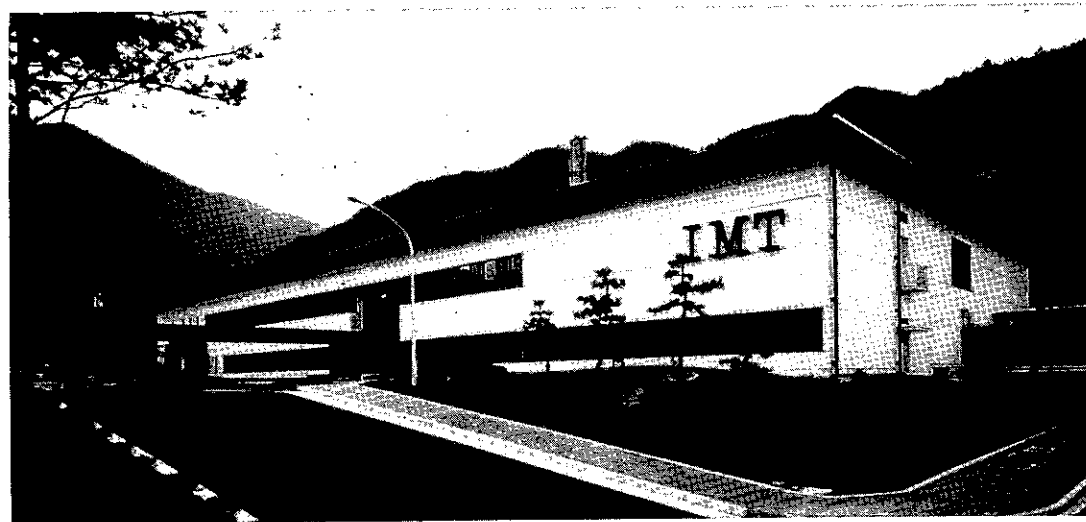
所在地／伊那市伊那5561

設立／昭和38年4月 所員数／25人

南アルプスと中央アルプスに囲まれ、天竜川が形づくった河岸段丘に代表される自然環境。この中で気候・風土に密着し、古き良き伝統の中から「質実剛健・機能的で快い生活空間を如何表現するか」をテーマに積極的に取り組んできました。今後も新しい時代の要求に対し、これまで培った創造力、組織力、技術力を十分に生かして地元へ根づいた建築創造活動に努力していきたいと考えています。



▲南箕輪村役場庁舎



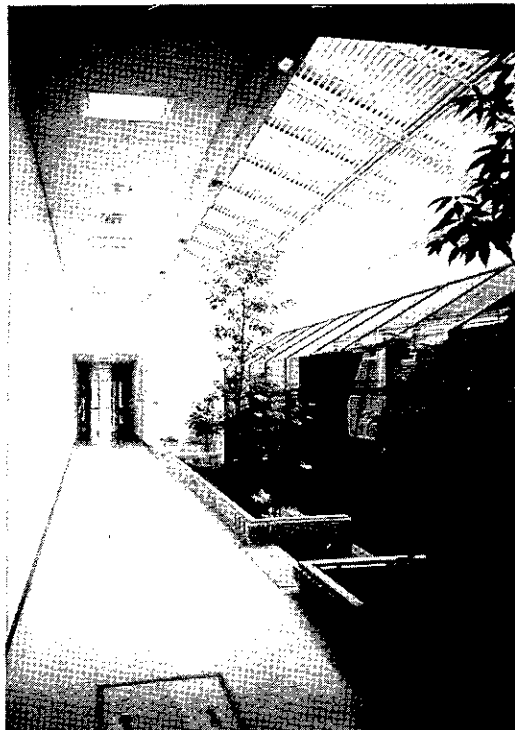
## 南箕輪村役場庁舎

所在地／上伊那郡南箕輪村 建築主／南箕輪村 構造規模／SRC造地下1階地上4階、PH1階、延べ4,223.5㎡ 竣工／昭和56年6月

庁舎は行政需要増大に対処するため建設された。利用に便利のように、1階フロアに行政事務の全てを配置。議場は3階にあり、斜線制限から階高を抑えなければならなかったものの、中空スラブの採用により議場であるがゆえの天井高の要求に対処した。

## I.M.T.宮田工場

所在地／上伊那郡宮田村 建築主／インターナショナル・マイクロテクノロジー(株) 構造規模／RC造2階延べ5,717.2㎡ 竣工／昭和59年4月



▲ロジテック伊那研究所

## ロジテック伊那研究所

所在地／伊那市美篤 建築主／ロジテック(株) 構造規模／S造2階延べ5,710.7㎡ 竣工／昭和58年5月

同社が持つコンピュータのイメージを水平線で表現、階高を低く押えることで回りの松林と一体感を持たせ、白色で仕上げることで対比の調和を考えた。平面計画では、正面玄関と従業員玄関を結ぶ中廊下を軸に各部門を配置。中廊下に大きなトップライトとグリーンを設け、明るく快い軸空間を心掛けた。



▲長野トヨタ伊那配車センター

## 長野トヨタ伊那配車センター

所在地／上伊那郡南箕輪村 建築主／長野トヨタ(株)  
構造規模／S造1階延べ801.9㎡、開発面積47,762.1㎡、900台駐車可能 竣工／昭和57年1月

## 中外製薬伊那リサーチ

所在地／上伊那郡南箕輪村 建築主／中外製薬(株)  
構造規模／S造+RC造地下1階地上2階延べ7,804.7㎡ 竣工／昭和59年6月

伊那リサーチは、医薬品、化成品などの安全性に関する動物実験を主要な業務とする研究所。研究室部門はバイオクリーンルームであり、床の仕上材、床と壁の納り、壁と天井との納り等、建築的考慮とともに空調方式にも十分な配慮がなされている。



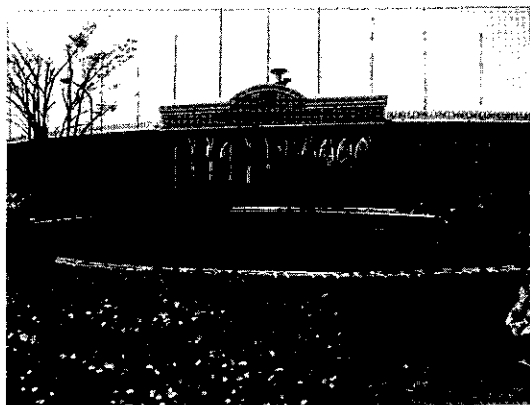
▲中外製薬伊那リサーチ

# テクニカルシート

## GRC (ガラス繊維補強セメント製品)

東海コンクリート工業株式会社  
(県下販売代理店 株式会社 鍋久)

GRCとは、Glassfiber Reinforced Cementの略称で耐アルカリ性ガラス繊維セムフィルの誕生によって初めて出現した新しいセメント複合素材です。セムフィルは、英国国立建築研究所と英国ビルキントン社が共同で開発した新しいガラス繊維です。ガラス繊維をセメントに混入してセメントの物理的性能を高める研究は以前より行われてきましたが、普通のガラス繊維ではセメント中の強いアルカリ性のために長期に亘って補強効果を保つことができませ



んでした。これをガラス組成の改善によって克服したのが画期的な耐アルカリ性ガラス繊維セムフィルなのです。当社では、10年前このセムフィルを使用した製造技術を導入し、数多くの試験研究を行って実用化いたしました。GRCの製造は目的に応じていろいろな成形方法が可能ですが、主として次の3種類です。

### ダイレクトスプレー法

セムフィルロービングをチップ状に切断しながらモルタルと同時に型枠に吹き付け成形します。

この方法は薄肉板の成形に適し繊維の対向性も2次元ランダムとなり補強効果が高くなります。

### スプレーサクション法

ダイレクトスプレー法と同じ方法で成形したものを真空脱水し即時脱型する方法です。

この方法はセメントの水和に対して過剰に存在する水を脱水する事により、高密度・高性能にする製法です。なお脱水後のGRCはある程度の自己保有能力を持ち、曲げ加工する事が可能です。この製法を採用しているメーカーは少なく、当社独自の技術蓄積を有しています。

### プレミックス法

特殊ミキサーによりセムフィルチョプストランドとモルタルを同時に混練りし型枠に打込みます。

この方法は比較的簡単ですが、強度的には上記の方法に比べて劣ります。

また、GRCは次に示すような特長があります。

### ①完全不燃材料です。

GRCはセメントガラス繊維および骨材より構成さ

れていますから完全不燃です。

### ②ガラス繊維の補強により曲げや衝撃に強い性質を示します。

### ③自由なデザインを可能にします。

セメントがもつ自由な造形性とガラス繊維の相乗効果で板状、柱状、筒状などの基本形をはじめとしていろいろな形状の製品をデザインすることができます。

### ④従来のセメント製品では考えられなかったスリムで薄肉の設計が可能です。

### ⑤軽量です。

GRCはガラス繊維の補強効果により極めて薄肉のものを成形することが可能であり軽量化に有効な材料です。

このような特長を持つGRCの用途は広く、いろいろな応用もでき次のようなものがあります。

#### ▶建築材料

外装材 カーテンウォール、外壁パネル、パラペット、スパンドレル、屋根材。

内装材 壁材、床材、天井材。

型 枠 埋め込み型枠(化粧型枠)。

#### ▶土木材料

型 枠 埋め込み型枠。

パイプ 電らん管、ヒューム管。

道路用 防音壁、道路標識、舗装用補強材。

その他 側溝、ケーブルダクト、ランニング材、屋外ファニチャ。

#### ▶海洋、漁業材料

#### ▶農業、畜産材料

## サンロイドDN防水システム

筒中シート防水株式会社

(県下販売代理店 株式会社 本久)

当社は、筒中プラスチック工業株式会社が新分野への事業展開の一つとして西独ディナミット・ノーベル社との技術援助契約に基き、昭和49年2月20日にDN防水システムの材料販売並びに、これに伴う工事営業を目的として創業しました。

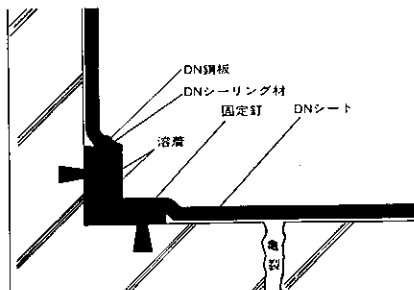
サンロイドDN防水システムは、西独ディナミット・ノーベル社が多額の開発費を投じて建築・土木用にと開発した特殊軟質ビニルシートを、当社が技術導入したものであります。この防水システムの優秀性、特に材料の耐久性と施行の完璧性は、国産品による数多くの施工実績から実証されています。

また、このシステムは防水下地に対しての絶縁三法であること、防水作業環境の改善がはかれること、工期が短いこと等の利点があり、皆様方の御要望にお応え出来るものと確信しております。

### サンロイドDN防水とは

- ①防水用途に対応した物性を持つDNシートの品種を用意していること。
- ②コーナー部に、耐蝕性にすぐれたDN鋼板を固定し、それにDNシートを溶着、躯体にはDNシートを接着しない絶縁工法をとり躯体の亀裂振動の影響をうけないこと。
- ③DN溶着剤で接合部を完全に一体化すること。
- ④DNシーリング材を接合部に塗布し、その固化に

よりシートと一体化、更に防水性能を高めること。  
⑤湿潤な下地への施工が可能、また寒冷下での施行が可能であること。であります。



### 用途別特長

- ▷屋上防水——耐候性の優れたDNシートS、SVを使用しますので露出防水に最適です。
- ▷蓄熱槽——DNシートTは温水(60℃)～冷水(5度℃)の繰返しに長期間充分に追従します。
- ▷プール——DNシートWBは耐候性、耐薬品性に

優れており長期間色調、物性の変化なく使用できます。

### 【サンロイドDN防水システムの材料】

サンロイドDNシートは塩化ビニル樹脂を主成分として、特殊な配合、製造によりつくられたシートであります。

創立10年を目前にし、更に一段と飛躍し優秀な企業とする為、初心にかえり①材料の改善と新品種の開発向上②完全工事の実績の積み重ね③補助材料の改良と施工用具の開発④工事の単純化による工数低減⑤全国に施工体制の配置と強化⑥販工特約店へのDN防水研修⑦技能向上をめざし技能検定制度⑧工事实績の分析による課題の発見と活用。以上の各事項を再度実施し、皆様方の御要望に即応すべく、サンロイドDN防水システムを更に一層の研鑽も重ね、完全防水の実績を積み上げると共に改良改善、開発を積極的に進め、業界に貢献したいと存じます。

用途	特長	品 種	サイズ(m)	厚み(mm)	m <sup>2</sup> /本	kg/本	色 調	
屋 上 用	耐候性、耐オゾン性、耐摩耗性、耐寒性、耐薬品性	非歩行	S	1.0×30	1.0	30	38	シルバーグレイ
				1.0×20	1.3	20	36	
				1.0×20	1.5	20	38	
		軽歩行	S-DG	1.0×15	2.0	15	38	ダークグレイ
			SV	1.0×20	1.3	20	36	ダークグレイ 歩行立上り用
蓄熱槽・消火水槽用	耐熱性、耐寒性、耐微生物性、耐塩性	T		1.0×30	1.0	30	41	イエロー
				1.0×20	1.5	20	41	
飲料水槽用	無毒性(水道法、厚生省告示に適合する)	TW		1.0×30	1.0	30	39	ラベンダー
				1.0×20	1.5	20	39	
防 湿 性	水蒸気透過抵抗大	DS	1.0×40	0.5	40	28	ブラック	
プ ール 用	耐候性、耐オゾン性、耐薬品性、耐寒性	WB		1.0×25	1.5	25	51	フロリダブルー
			WBP	1.0×20	2.0	16.5	35	フロリダブルー
			WGP					グリーン
薬品タンク用	耐薬品性	I	1.5×1.5	2.0	22.5	6.1	ダークグレイ	

※ずいひつ

# 信濃路の思い出

今井通子

「さあ、さあ、さあ、上がりまっしょ、上がりまっしょ」

私は母の後からその家を覗きこんでいた。清さんが、縁側の廊下に座布団を並べ、さかんに“上がりまっしょ”と繰り返す。私は思った。このおじさん、へんな人だなー。なぜって自分は家の中に居るくせに、上がりまっしょ、上がりまっしょと、自分が外から中に入る時に、いっしょに上がろうという行動をする時言う言葉を言っているからだ。

私がまだ小学生の頃のことだ。蓼科に、今で言うセカンド・ハウスを親が買った。清さんは、そこの管理をして下さる方で、毎夏、蓼科へ行くと母は清さんのお宅に挨拶に行っていた。母について行った私は、この時の“上がりまっしょ”が不思議でしかたなかったのだ。

信濃路と言えば、山好きな私は、北アルプスをはじめ、山々へは良く行ったし、冬はスキーで、白馬、戸隠、岩岳、菅平、場所を挙げればきりが無いほど行っている気がする。でも、私の信濃路はやはり、ちょっと端っこの方でも、茅野から行く蓼科、また、蓼科にいて、遊びに出かけた諏訪湖になりそうだ。

夏祭りの日、プール平の広場で清さんが良い声で歌う。

♪木曾のなーあ、なかのりさんーん

皆、彼の歌に合わせて、盆踊りに興じた。そんな時、ブヨにさされながら私は清さんが、ノリさんの事を歌っているんぞなーなんて思っていた。ノリさんというのは獣医さんで、蓼科にはその頃から、観光客を山

まで乗せて行ってくれる馬がいっぱいたから、その地には欠かせない存在の人だった。そして、ノリさんと清さんは知り合いだった。

今では、“上がりまっしょ”もナカノリさんも理解しているが、いずれにしても、自然の美しさもさることながら、私の信濃路には、幼い頃知る事のできた人々の、日焼けのにおいと自然体で物を言う親しみやすさがある。

(いまい・みちこ/登山家)



佐野秀二・絵



# 賛助会員名簿

会社・団体名	担当地	連絡電話番号	会社・団体名	担当地	連絡電話番号
鐘淵化学工業(株)	東京都港区元赤坂1-3-12(小坂センタービル)	(03) 405-1018	(株) 長野 ナ ブ コ	長野市川中島町四ツ屋1216	(0262)84-1121
積水化成工業(株)	東京都新宿区西新宿2-1-1(新宿三井ビル)	(03) 347-9639	松本 Y K K 産業(株)	松本市笹賀6010-3	(0263)26-4134
(株) ナカジマ	佐久市新子田1855	(0267)67-3669	三和シャッター工業(株)	長野市川合新田村西958	(0262)21-1130
(株) 甲州屋	長野市鶴賀七瀬東通り271	(0262)26-3101	新日軽(株)	長野市青木島町大塚917-1	(0262)83-1221
(株) 富倉屋	長野市稲里町1-6-25	(0262)85-2011	セントラル硝子(株)	飯田市松尾3093-1	(0265)22-1601
綿半鋼機(株)	長野市南長池205	(0262)44-6500	(株) 前田鉄工所	長野市吉田4-14-8	(0262)43-0261
(株) 本久	長野市北長野通り3-601	(0262)41-1153	中信電機(株)	長野市稲葉母袋沖772	(0262)27-1235
(株) 角藤	長野市東鶴賀町60	(0262)33-0101	松田産業(株)	長野市南長池古新田369-5	(0262)43-3222
(株) 鍋久	長野市若里1972	(0262)27-3115	東陶機器(株)	長野市中村259 昭和ビル4 F	(0262)28-7828
(株) オークサ本社	佐久市野沢94-1	(0267)62-2345	富士厨房設備(株)	長野市栗田175	(0262)26-3225
前田製管(株)	長野市南堀651-7	(0262)44-5221	長野三菱電機機器販売(株)	長野市卸しセンター	(0262)28-7111
岩崎電気(株)	長野市川合新田3767	(0262)28-2585	第一公害プラント(株)	長野市日詰沖1731	(0262)21-5520
東洋プレコン工業(株)	岐阜市忠節町3-58	(0582)65-2311(☎)	(有) 遠藤厨房機器製作所	埴科郡戸倉町上徳間162	(0262)7-1100
小町田デュロックス(株)	松本市城西1-1-45百瀬ビル3F	(0263)36-0452	(株) 長野コクヨ	長野市吉田3-2-12	(0262)41-0250
藤村ヒューム管(株)	長野市中村町336-11	(0262)44-2282	滝澤家具(株)	長野市北尾張部117	(0262)44-0131
(株) 日創建材	長野市青木島1-18-13	(0262)83-1414	(株) 岡村製作所	長野市栗田舎利田653(栗田ビル内)	(0262)27-2330
昭和鋼機(株)	新潟県新潟市笹口2-7-16(和田ビル)	(0252)41-3125(☎)	サンリビング長野営業所	長野市栗田653(栗田ビル内)	(0262)27-1528
(株) 栗本鉄工所	東京都港区新橋4-1-9	(03) 436-8233	ホーチキ(株)	長野市鶴賀七瀬町578-10	(0262)28-3622
東日本旭化成建材(株)	東京都千代田区内幸町1-1-1	(03) 507-7574	ニッタン(株)	長野市青木島町1-36-7	(0262)27-5528
(株) 丸六鋼材店	長野市小島田町中村西沖1875	(0262)85-3606	岩月瓦工業(株)	佐久市太田部312	(0267)62-0336
富国物産(株)	長野市東和田806	(0262)43-1321	大日本塗料(株)	長野市南高田中下河2101	(0262)21-3000
昭和興産(株)	大町市大町6850	(0261)22-3944(☎)	日本ステンレス(株)	東京都新宿区本塩町8-2	(03) 358-2511
(株) 炭平本店	長野市北長池1667	(0262)43-6111(☎)	田島ルーフィング(株)	東京都千代田区岩本町3-11-13	(03) 863-5631
大同コンクリート工業(株)	名古屋市中区栄2-9-3兼松江商名古屋支社ビル3F	(052)203-1381	坂田工業(株)	長野市妻科434	(0262)34-3168
(株) サンゲツ	長野市青木島町大塚1542-17	(0262)84-7761	古河電気工業(株)	東京都千代田区丸の内2-6-1	(03) 286-3482
(株) 岩野商会	長野市三輪6-26-22	(0262)34-1661	矢崎総業(株)長野支店	長野市高田1744-1	(0262)43-5133
(株) ニチベイ	長野市三輪1-9-18	(0262)44-7767	(株) イトーキ長野支店	長野市中御所町3-63	(0262)28-3288
田島応用化工(株)	松本市双葉3-2	(0263)27-1841	立山アルミニウム工業(株)	長野市青木島町大塚1106	(0262)84-9565
信越化学工業(株)	長野市中村町259	(0262)28-9104	サエイ(株)	長野市上高田1260	(0262)27-9731
立川ブラインド工業(株)	松本市白坂2-4-21	(0263)34-1790	日本屋陶器瓦協業組合	下伊那郡喬木村1388-2	(0265)33-2150
(株) シマコ	松本市笹賀7600-2	(0263)58-0456	桜井塗装工業(株)	長野市栗田1021-16	(0262)28-3723
シンコー(株)	長野市稲葉母袋沖614	(0262)21-5881	(株) 寺岡オート・ドア長野	松本市芳川村井町255-5	(0263)58-0777
三協アルミニウム工業(株)	長野市三輪1-1-26	(0262)44-1101	マックス電機(株)東京支店	東京都目黒区中目黒1-4-20サードリーハイツ	(03) 791-2711
ヤマキ工業(株)	須坂市八町1896	(0262)45-1015			

## 会務報告

7月25日＝設監連第1回理事会（建築家会館）宮本会長出席。議題は①設監連「行動規範」(案)審議・承認について②10周年記念事業・第2回大会について③6月末収支報告について④その他。

8月29日＝第1回建築設備電力懇談会（中部電力(株)長野営業所）宮本会長出席。議題は①建築設備電力懇談会の発足について(ア)建築設備電力懇談会の概要について（運営要領他）(イ)昭和60年度活動計画について②中部電力からの情報提供③その他。

9月12日＝設監連第2回理事会（建築家会館）議題は①創立10周年記念・第2回大会に向けて②講習会運営について③8月末収支報告について④その他。27日・28日＝設監連創立10周年記念大会（京都国際会館）尾島副会長、松下会員、久保田、新井所員部会出席。

10月18日＝第1回会員所員部会（松本市(株)伊藤建築設計事務所）議題は①自己紹介②副委員長選出（欠員分）③所員部会の概要説明④今後の活動方針について討議⑤その他。22日＝第3回理事会（松本市「サンルート松本」）議題は①正会員、賛助会員動静の報告②会員所員部会の支援について③会員増強の具体案について④連合会報告⑤その他。25日～27日＝長野県増改築フェア（上田市上田市民体育館）尾島副会長、齊藤理事出席。

### 【住所変更】

（賛助会員）10月11日、長野出張所を移転。

(株)サンゲツ

(株) 長野市青木島町大塚1542-17

☎0262(84)7761 (〒381-22)

(有) 長野市早苗町82

☎0262(35)3543 (〒380)

## 【正会員名簿】

事務所名	代表者名	所在地	電話番号
飯島一級建築士事務所	飯島和夫	〒390-03 松本市岡田松岡25-12	(0263) 46-2268
(株)伊藤建築設計事務所	伊藤宗春	〒390 松本市城西1-8-19	(0263) 32-8200
(株)エア・ハイツ設計事務所	斉藤英彦	〒385 佐久市猿久保780-6	(0267) 68-2311
尾島建築事務所	尾島正吉	〒386 上田市踏入2-11-8	(0268) 22-0645
(株)桂建築設計事務所	南島宗市	〒395 飯田市桜町1-41	(0265) 22-7234
久保田建築設計事務所	久保田三代	〒389-25 下高井郡野沢温泉村9604	(0269) 85-2121
計画工房都市建築設計事務所	佐藤友治	〒380 長野市上千歳町1413	(0262) 34-2501
小松一級建築士事務所	小松蒼一	〒390 松本市開智2-1-12	(0263) 35-5665
(有)坂本建築事務所	坂本三郎	〒391 茅野市宮川5425-1	(0266) 72-6128
(株)城取建築設計事務所	城取義直	〒396 伊那市大字伊那5561	(0265) 72-7271
(株)マルタ建築事務所長野出張所	須田考雄	〒380 長野市県町459 旭町ビル	(0262) 32-1616
(有)みすゞ設計	松下重雄	〒395 飯田市本町3-30	(0265) 52-1638
(株)宮本忠長建築設計事務所	宮本忠長	〒380 長野市柳原1875-1	(0262) 41-5510

## 編集室から

設計者、建築家、建築士、設計業者と巻の印刷物には実に様々な表現がある。ということは、建築設計の仕事の内容が的確にとらえられておらず、また一般の認識も実にまちまちであることの証拠であろう。

例は余りよくないが、施工者に対する設計者、施工業者に対する設計業者、画家・芸術家に対する建

築家、設備士・技能士に対する建築士等々、社会通念上の呼称、法律的な呼称、行政的な呼称等々の故をもって、一般の人に対し紛らわしい認識を生じているのであろう。単なる建築技術者の枠から、建築技術によって淘汰された人格にまでおよんで、その目指すものは実に奥深い。

長野県建築設計監理協会会報第12号

昭和60年10月28日発行

編集人／小松蒼一 発行人／宮本忠長

発行所 長野県建築設計監理協会

作成 長野県建設工業新聞社

豊富な経験

確かな技術で

責任施工

(総合建築防水)

坂田工業株式会社

長野市妻科434  
TEL 0262-34-3168(代)  
FAX 0262-34-0277

## 床暖房システム 融雪システム

電気、温水による床暖房や屋根、道路の融雪システムにより冬の快適ライフをお届けします。

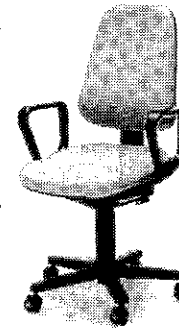
快適な生活環境づくりにとりくむ

古河電工

本社 東京都千代田区丸の内2-6-1 ☎(03)286-3480  
名古屋支店 名古屋市中区東桜2-22-18 ☎(052)931-8871  
大阪/九州/広島/東北/札幌/高松/富山/浜松/豊田/沖縄

KOKUYO

優しいサイエンスが生んだ椅子。



優しい曲線の中に、人間工学に基づいた先進のメカニズムを満載して、椅子を超えた椅子が、いは生まれました。

先・進・の・椅・子

BIO  
BIO-TECH CHAIR

コクヨ  
バイオテックチェア

(株)長野コクヨ 長野市吉田3-2-12 ☎(0262)41-0250  
(株)長野コクヨ塩尻営業所 塩尻市大字広丘堅石2145-24 ☎(02635)2-2166

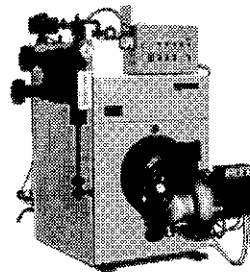
アルミサッシュ、カーテンウォール、  
型鋼カーテンウォールの総合メーカー

昭和鋼機株式会社  
新潟営業所

新潟市笹口2丁目7番16号(和田ビル)  
TEL 0252-41-3125  
本社 東京都板橋区前野町6丁目1番10号  
TEL 03-969-1101

優れた寿命、性能、経済性

鋳鉄製 前田真空式温水ヒータ



MFV シリーズ

- 省エネルギー
- 省力
- 省スペース

70余年の伝統が  
生きています。



株式会社 前田鉄工所

取締役社長 前田市也

本社・工場 長野市吉田4丁目14-8 ☎(0262)43-0261  
営業所 東京、大阪、名古屋、札幌、仙台、広島、長野



長野県建築設計監理協会